

Philosophy & Beliefs

ベイリー・ギフォード 個人投資家向け フォーラム 2023

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド（予想分配金提示型）

＜愛称：ロイヤル・マイル＞

追加型投信／内外／株式

ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド（予想分配金提示型）

＜愛称：ポジティブ・チェンジ＞

追加型投信／内外／株式

・本資料においては、「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」を「ロイヤル・マイル」、「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド（予想分配金提示型）」を「ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）」、「ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド」を「ポジティブ・チェンジ」、「ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド（予想分配金提示型）」を「ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）」といいます。また、これらを総称して「当ファンド」、各々を「各ファンド」ということがあります。

・「ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド」、「ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド」は、2024年1月1日から開始される新しいNISAの成長投資枠の対象となる予定です。

※販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

・ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニー（以下、ベイリー・ギフォード社と呼ぶことがあります。）のグループ会社であり、英国外のお客さまに対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。

・当ファンドはベイリー・ギフォード社の運用戦略を活用しています。

■設定・運用は

Baillie Gifford™ Actual Investors

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

揺るぎない信念、長期投資

三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

ご参加にあたっての注意事項等

配信内容の録画・録音・転写などをご遠慮いただきますようお願い申し上げます。



撮影・録画禁止



転送転載禁止



録音禁止

- フォーラム終了後、ダイジェスト動画等を公開予定です。
- オンライン参加の方は予期せぬ不具合などにより、最後までご視聴いただけない場合がございます。その際は、ご容赦ください。

本資料は「ベイリー・ギフォード 個人投資家向けフォーラム 2023」のために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書（交付目論見書）をご確認いただく必要があります。

ご参加にあたっての注意事項等

三菱UFJアセットマネジメントが主催する本フォーラムでは当社の下記投資信託へのご理解を深めていただくため、下記投資信託が活用する運用戦略の提供元であるベイリー・ギフォード社をご紹介します。

ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド（予想分配金提示型）
＜愛称：ロイヤル・マイル＞

ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド（予想分配金提示型）
＜愛称：ポジティブ・チェンジ＞

当ファンドが投資する外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、運用の権限をベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドに委託します。ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーの100%子会社であり、英国外のお客さまに対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドはベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの子会社です。

本フォーラムはベイリー・ギフォード社の投資哲学・信念等および各ファンドが投資する外国投資法人の運用に用いられる運用戦略等についてご紹介するものです。したがって、ご紹介する内容は各ファンドの投資対象ファンドの内容と異なる場合があります。なお、ベイリー・ギフォード社がご紹介する本フォーラムの内容は、あくまで各運用戦略のものであり、三菱UFJアセットマネジメントが運用する上記ファンドとは異なります。また、本フォーラムでは、運用戦略・哲学等についてより深くご理解いただくため、一例として個別銘柄を紹介する場合がありますが、当社およびベイリー・ギフォード社が推奨を目的とするものではありません。

本フォーラムにおいて、当社のサービス・金融商品等の勧誘をすることがあります。

各ファンドについての詳細は、三菱UFJアセットマネジメントのHP等からご確認ください。また、本フォーラム内でご紹介の内容は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。市況の変動等により、ご紹介の運用方針通りの運用が行えない場合があります。また、今後運用方針が変更される場合があります。

本日のプログラム

【Section 1】

足元の運用状況および投資哲学について

ベイリー・ギフォード社の運用戦略について、足元の運用状況および投資哲学等をご紹介します。

【Section 2】

英国ISAの事例から見る、2024年スタートの新しいNISAへの期待

～新しいNISAの有効活用に向けて パネルディスカッション～

2024年1月より現行のNISA制度が抜本的に拡充・恒久化され、より使いやすくなります。そもそも、NISAは英国のISAをモデルとしており、日本版ISAとして、NISA(Nippon Individual Savings Account)という愛称がついていることから、本家英国ISAの動向を知ることが、新しいNISAを考える上でも重要になると考えます。

英国ISAの事例を踏まえ、新しいNISAの有効活用に向けて、パネルディスカッションを行います。

【Section 3】

投資家のみなさまからのQ&Aセッション

みなさまから頂いたご質問にベイリー・ギフォード社および当社担当者がお答えします。





【Section 1】

足元の運用状況および投資哲学について

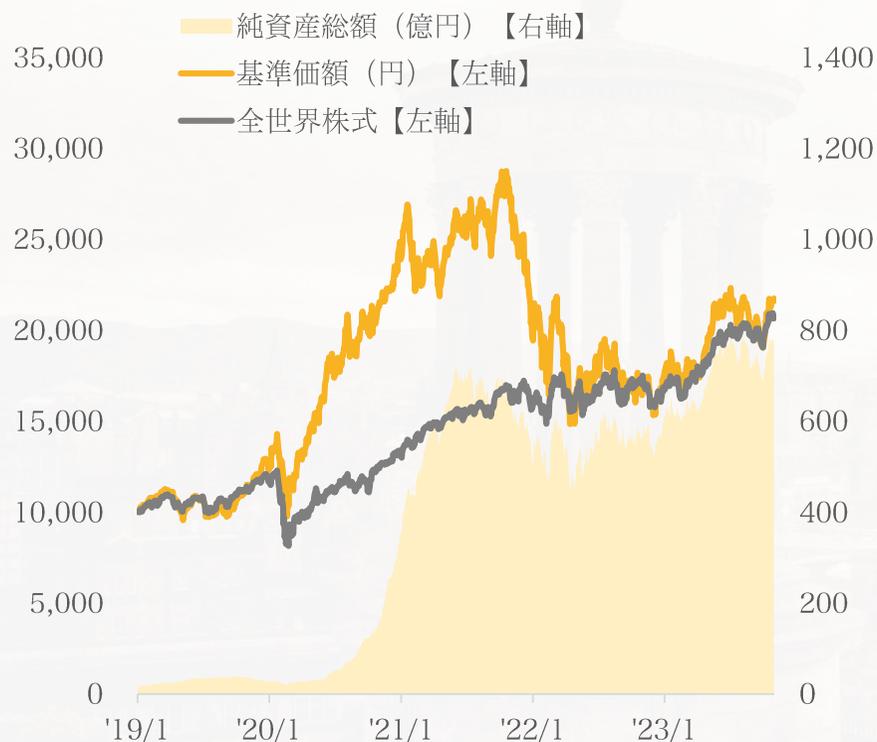
【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ファンドの運用実績 (ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル (予想分配金提示型))

設定来の基準価額等の推移

■ロイヤル・マイル

(期間：2019年1月31日 (設定日) ~2023年11月30日、日次)



■ロイヤル・マイル (予想分配金提示型)

(期間：2021年1月19日 (設定日) ~2023年11月30日、日次)



・基準価額、基準価額 (分配金再投資) は、1万口当たりであり運用管理費用 (信託報酬) 控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額 (分配金再投資) は、分配金 (税引前) を再投資したものとして計算しています。・ロイヤル・マイルは、上記期間において分配金の支払い実績はありません。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールドインデックス (配当込み、円ベース) です。・全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。詳しくは、後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。・全世界株式は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

ファンドの運用実績 (ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ (予想分配金提示型))

設定来の基準価額等の推移

■ ポジティブ・チェンジ

(期間：2019年6月17日 (設定日) ~2023年11月30日、日次)



■ ポジティブ・チェンジ (予想分配金提示型)

(期間：2021年4月6日 (設定日) ~2023年11月30日、日次)



・基準価額 (分配金再投資) は、1万口当たりであり運用管理費用 (信託報酬) 控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。・基準価額 (分配金再投資) は、分配金 (税引前) を再投資したものと計算しています。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールドインデックス (配当込み、円ベース) です。・全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。詳しくは、後記の「本資料で使用している指数について」をご覧ください。・全世界株式は、設定日翌々営業日を10,000として指数化しています。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

運用戦略のパフォーマンス (LTGG戦略*1)

*1 ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル (予想分配金提示型) の主要投資ファンドで用いられる運用戦略 (ロングターム・グローバル・グロース戦略)

ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル (予想分配金提示型) についてご理解をより深めて頂くために、下記には参考としてLTGG戦略のコンポジット*2のデータを用いて、LTGG戦略の過去の運用実績をご紹介します。LTGG戦略のコンポジットは、ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル (予想分配金提示型) の投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

*2 コンポジットとは、運用のパフォーマンス測定のため、類似の投資目的、投資戦略に基づき運用される複数のファンドをまとめたものをいいます。

(ご参考) LTGG戦略の運用開始来のパフォーマンス



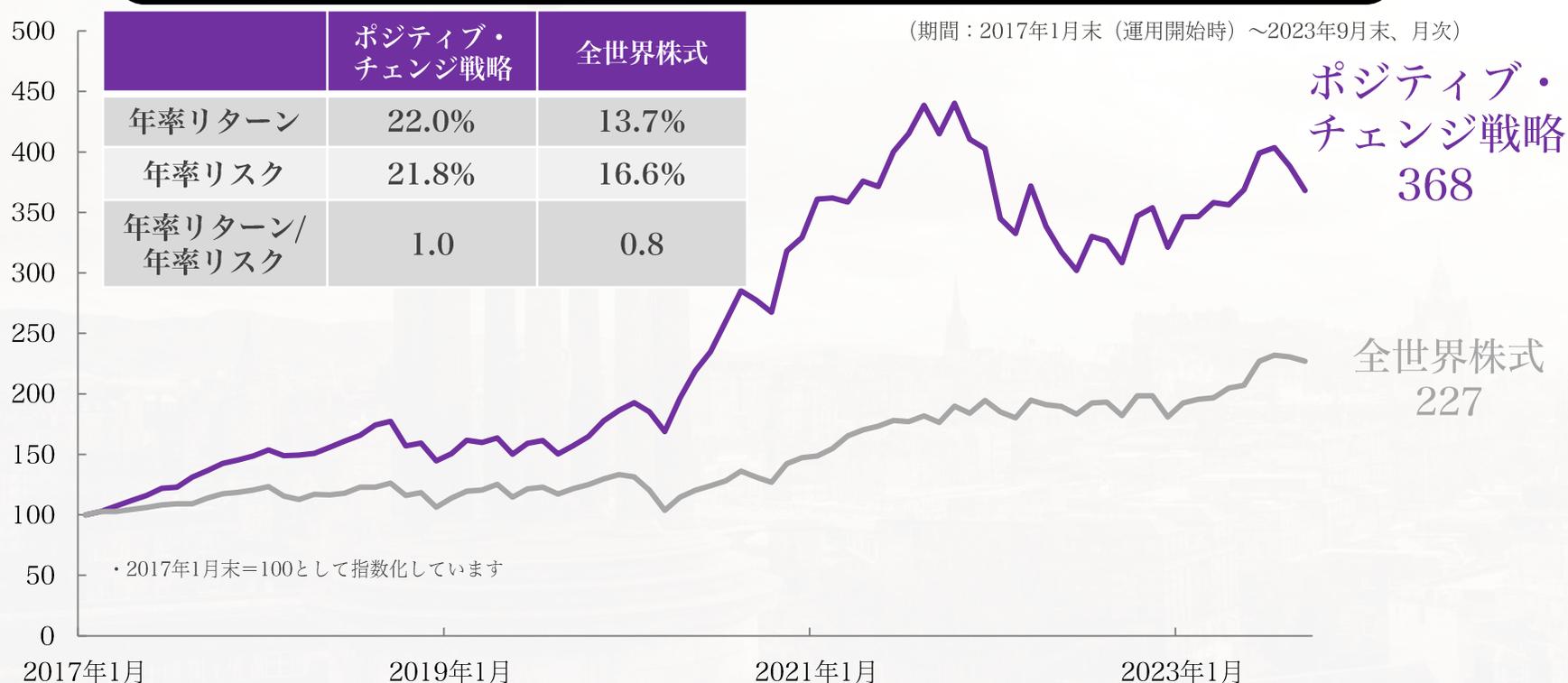
(出所) Bloomberg、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 ・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールドインデックス (配当込み、円ベース) です。・全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。・指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・LTGG戦略のコンポジットは、運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資のパフォーマンスを表しています。・リターンは月次騰落率を年率換算したものであり、リスクは月次騰落率の標準偏差を年率換算したものです。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。・表示桁未満は、四捨五入して表示しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

運用戦略のパフォーマンス (ポジティブ・チェンジ戦略)

ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ (予想分配金提示型) についてご理解をより深めて頂くために、下記には参考としてポジティブ・チェンジ戦略のコンポジットのデータを用いて、ポジティブ・チェンジ戦略の過去の運用実績をご紹介します。ポジティブ・チェンジ戦略のコンポジットは、各ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(ご参考) ポジティブ・チェンジ戦略の運用開始来のパフォーマンス



(出所) Bloomberg、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 ・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールドインデックス (配当込み、円ベース) です。・全世界株式は、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。・指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・ポジティブ・チェンジ戦略のコンポジットは、運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資のパフォーマンスを表しています。・リターンは月次騰落率を年率換算したものであり、リスクは月次騰落率の標準偏差を年率換算したものです。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。・表示桁未満は、四捨五入して表示しています。

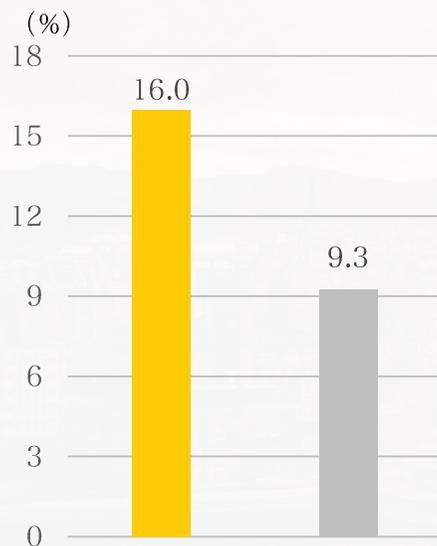
ベイリー・ギフォード社 長期投資の視点 (LTGG戦略)

下記は、LTGG戦略の代表ファンドのデータを用いています。代表ファンドは、ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）の投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(ご参考) LTGG戦略 相対的に堅固なファンダメンタルズ (2023年9月末時点)

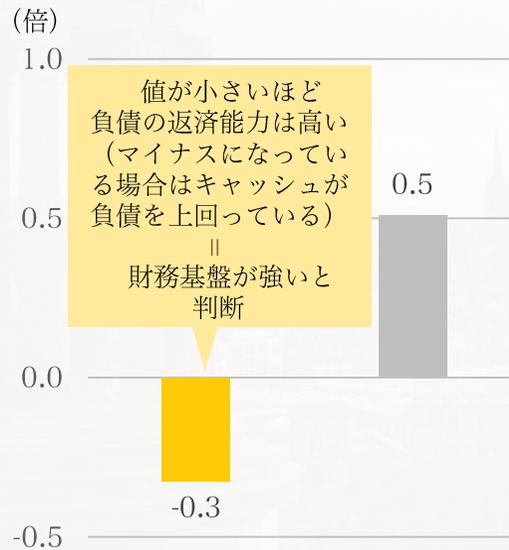
フリー・キャッシュフロー成長率：
企業価値の中長期的な成長に結びつけられるか？

= 5年間の成長率 (年率)



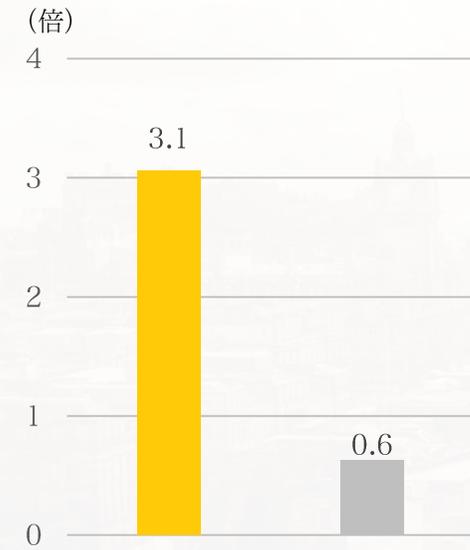
財務基盤の強さ：財務基盤は強固か？

$$= \frac{\text{純負債 (負債 - キャッシュ)}}{\text{資本}}$$



資本配分：将来の成長に投資しているか？

$$= \frac{\text{資本的支出-減価償却+研究開発}}{\text{配当+自社株買い}}$$



■ LTGG戦略の代表ファンド ■ (ご参考) 全世界株式

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・データは米ドルベース、除く金融セクター。フリー・キャッシュフロー成長率は5年前と比較したものを加重平均して算出。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックスで、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

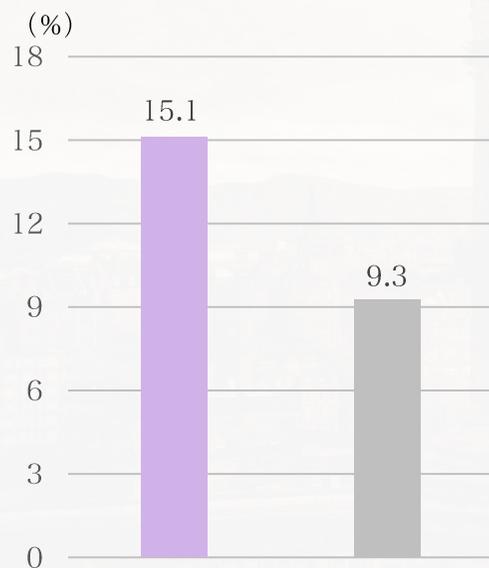
ベイリー・ギフォード社 長期投資の視点 (ポジティブ・チェンジ戦略)

下記は、ポジティブ・チェンジ戦略の代表ファンドのデータを用いています。代表ファンドは、ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ (予想分配金提示型) の投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(ご参考) ポジティブ・チェンジ戦略 相対的に堅固なファンダメンタルズ (2023年9月末時点)

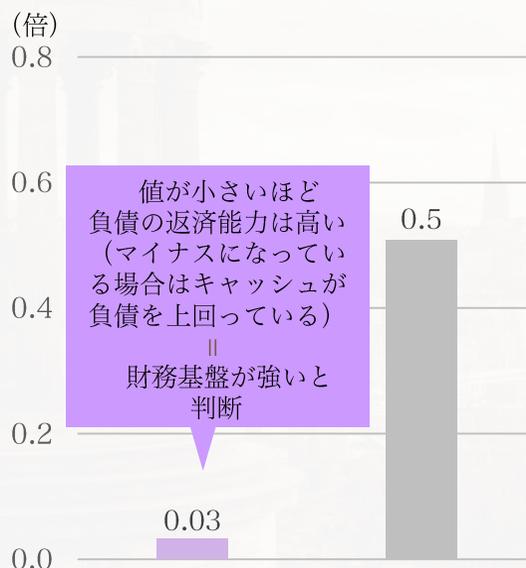
フリー・キャッシュフロー成長率：
企業価値の中長期的な成長に結びつけられるか？

= 5年間の成長率 (年率)



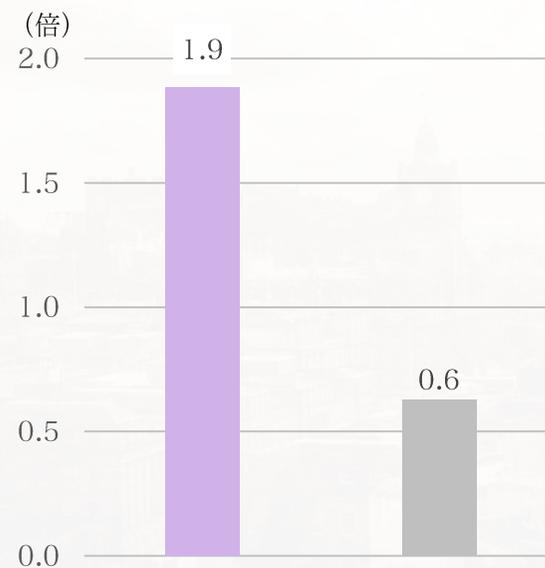
財務基盤の強さ：財務基盤は強固か？

$$= \frac{\text{純負債 (負債 - キャッシュ)}}{\text{資本}}$$



資本配分：将来の成長に投資しているか？

$$= \frac{\text{資本的支出-減価償却+研究開発}}{\text{配当+自社株買い}}$$



■ ポジティブ・チェンジ戦略の代表ファンド ■ (ご参考) 全世界株式

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・データは米ドルベース、除く金融セクター。フリー・キャッシュフロー成長率は5年前と比較したものを加重平均して算出。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールド インデックスで、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。

ベイリー・ギフォード社の特徴

独自の企業文化を持つパートナーシップ制の運用会社 ベイリー・ギフォード社

①高い安定性

1908年設立の
パートナーシップ制の運用会社
低い離職率：5%未満*

*2022年末時点、5年平均

②豊富な運用経験

社会が急激に変化する中、
100年以上の運用実績を有する

③長期的な関係を構築

最初のお客さまとは
100年以上経った
現在でも良好な関係を維持

(ご参考)

パートナーシップ制による経営

パートナーシップ制とは、英米法において2人以上の者（パートナー・自社社員）が資本や役務等を分担し、共同で事業を運営する会社形態をさします。そのため、外部株主からの短期的な利益の追求圧力を受けることがなく、腰を据えて長期にわたる運用を実践することができます。

- 47カ国に725のお客さま
- 56の学問分野出身の177名の運用担当者
- 65カ国出身の1,814名の社員
(2023年6月末時点)



(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ベイリー・ギフォード社の「成長企業への長期投資」

運用の3つの特徴

1

100年超の歴史を有するパートナーシップ制の独立系運用会社
外部株主からの短期的な要求がなく、長期的視点で投資可能。

2

徹底したボトムアップアプローチで銘柄選択、ダウンサイドリスクよりもアップサイドに注目して投資を実践。

3

銘柄選定では、企業とのミーティングを重視。長期投資だからこそ著名企業トップマネジメントとの面談機会も有する。

BG社 長期の視点 (イメージ)



1 Year

短期の視点

- 目先の材料、データ、見解等に注目
- 損失回避バイアスから、短期的な投資行動につながる



2 Year

⋮



5 Year

BG社の長期の視点

- 徹底したボトムアップ運用
- 銘柄選択は、成長性とその実現可能性に基づき判断
- 株主として、投資先企業に深くエンゲージメントを実行
- ファンドマネージャーの運用評価は長期間でのみ実施
- 成長に確信が持てる銘柄は、短期的に株価が下落しても忍耐強く保有



9 Year



10 Year



(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ベイリー・ギフォード社の主な受賞歴と運用・助言資産残高

主な受賞歴

過去には多数のアワードを受賞。
各外部機関からその運用力が評価されています。

US 2022 Lipper Fund Awards*1

-Refinitiv Lipper Fund Awards
グローバル株式大型 (3年)
(基準日: 2021年12月末)

Investment Company of the Year Awards 2021

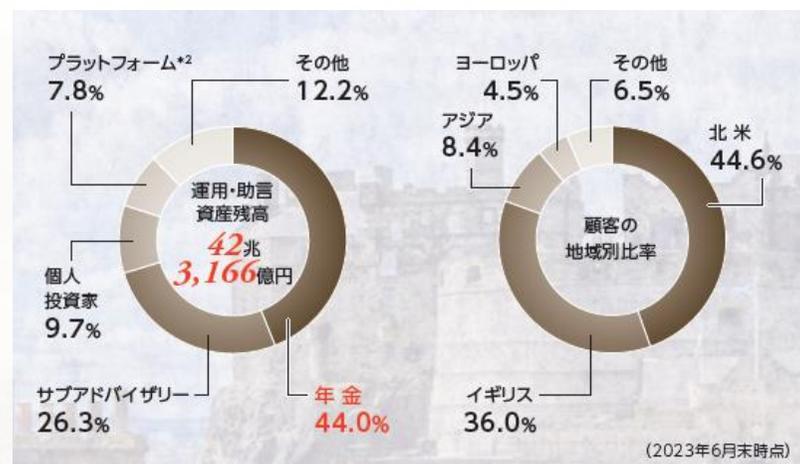
-Investment Week
最優秀運用会社賞
(基準日: 2021年6月末)

2021 Morningstar UK Fund Awards

-Morningstar
資産運用会社部門 最優秀株式賞/最優秀総合賞
(基準日: 2020年12月末)

運用・助言資産残高

長期運用の投資哲学をもち、世界各国の年金等の
資産運用・助言を行っています。



カリフォルニア州職員退職年金基金 (CalPERS) を
はじめとした世界有数の年金の運用を受託。
運用・助言資産残高は**42兆3,166億円**にのぼります。

・上記はCalPERSによるベイリー・ギフォード社のサービスに対する肯定
的あるいは否定的な見解を意味するものではありません。

- *1 ベイリー・ギフォード社が運用するLTGG戦略に関連する賞です。
- *2 様々な種類の投資信託等の金融商品を主にオンラインで販売する金融サービス業。

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・「主な受賞歴」は、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドに関するものではありません。また、当該評価は過去の一定期間の実績を示したものであり、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。
・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

多様な情報源を持つことの優位性

- ✓ 学術界、書籍展を通じた著作活動への助成
- ✓ 好奇心を原動力とした調査、長期出張などを通じた様々な文化の体感・理解
- ✓ 辛抱強い長期投資家としての評判＝企業経営陣への良好なアクセス

人工知能

AIの倫理と応用についての研究

ゲノミクス

遺伝子配列解明研究の
スポンサーを務める

書籍展

著作活動のスポンサーを務める

上海交通大学とのタイアップ

脱炭素と他の
グリーンテクノロジーへの対応

リターンの構造

アリゾナ州立大学との提携

株式市場のリターンの偏り

探求心に溢れるリサーチ

アフリカの
ソーシャルネットワークの
使われ方等

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・上記は一例であり、すべてを網羅するものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ベイリー・ギフォード社が考える未来予想図

ヘルスケアの
革新



© Shutterstock / Frank Schuppelius

金銭面での
摩擦軽減



© Adyen

新しい
輸送網



© MariusLtu/Getty Images

電化が進んだ
世界



© Northvolt

近代的な
生産システム



© Ginkgo Bioworks

安全な
インターネット
への需要



© Ginkgo Bioworks

商業の
新しいモデル



© Pinduoduo

個人消費の
変化



© Shutterstock / Miguel Lagoa

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・写真はイメージです。・上記は2023年9月末時点のベイリー・ギフォード社が考える未来予想図の一例であり、今後変更されることがあります。

【Section 2】

英国ISAの事例から見る、 2024年スタートの新しいNISAへの期待

～新しいNISAの有効活用に向けて パネルディスカッション～

新しいNISAの概要

	新しいNISAの概要	
	つみたて投資枠	成長投資枠
口座開設期間	恒久	
非課税保有期間	無期限	
年間非課税投資枠	120万円	240万円
非課税保有 限度額（総枠）	1,800万円	
	(内数として、成長投資枠は 1,200万円まで)	
併用の可否	可	
買付方法	つみたて投資のみ	一括・つみたて投資 どちらも可
投資対象商品	長期・積立・分散投資に 適した一定の投資信託 (金融庁の基準を満たした 投資信託に限定)	上場株式・投資信託等 (制限あり)*

(出所) 金融庁開示資料等を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

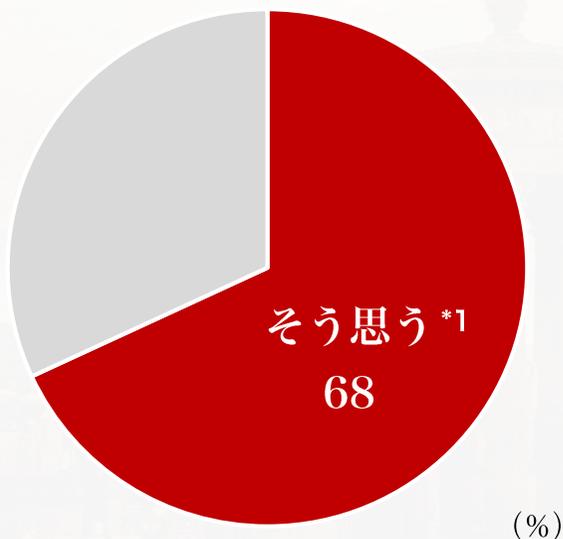
*次の上場株式・投資信託等は除外予定です(①整理・監理銘柄②信託期間20年未満、高レバレッジ型及び毎月分配型の投資信託等)。・NISA口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じても、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。・上記は新しいNISAの概要を表示したものであり、全ての情報を網羅したものではありません。また、作成時点における法令等を基に作成しており将来予告なく変更されることがあります。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

新しいNISAの利用意向①

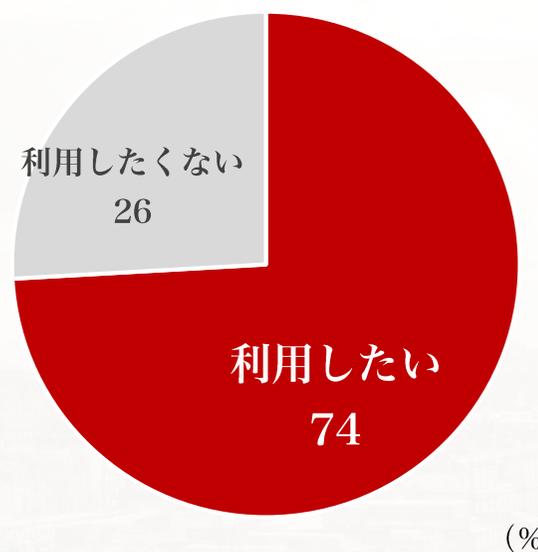
Q 新しいNISA制度は将来の資産形成に 役立つと思いますか

※そう思う/まあそう思う/どちらともいえない/
あまり思わない/まったく思わない、の5段階で回答



*1「そう思う+まあそう思う」の合計

Q 新しいNISA制度を利用したいと 思いますか



【調査概要】

出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ

調査時期：2023年2月

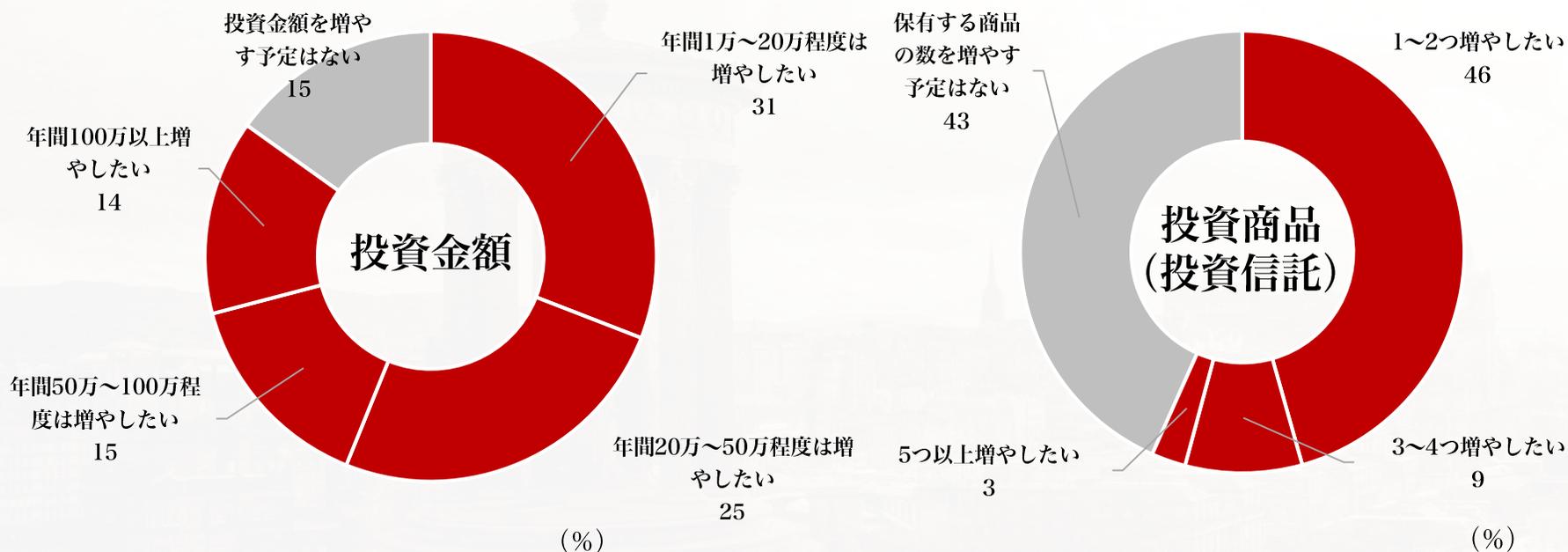
調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：全国の男女（20-70代）のうち投資興味層（現行NISA利用者またはNISA未利用かつ投資に興味ありと回答した人）2,653名

※実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

新しいNISAの利用意向②

Q 新しいNISA制度開始に伴い、現行NISA制度よりも投資金額・商品（投資信託）を増やしたいと思いませんか



【調査概要】

出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ

調査時期：2023年2月

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：全国の男女（20-70代）のうち投資興味層（現行NISA利用者またはNISA未利用かつ投資に興味ありと回答した人）2,653名

※実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

新しいNISAと英国ISAの制度比較

	新しいNISA		英国ISA			
	つみたて投資枠	成長投資枠	預金型	株式型	社会的投資型	人生設計型
口座開設期間	恒久		恒久			
非課税保有期間	無期限		無期限			
年間非課税投資枠	120万円	240万円	ISA全体で年間2万ポンドまで (約360万円)			
投資可能商品	長期・積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・ETF・公募株式投信・REIT等 ※以下のファンドは除外予定 ①信託期間が20年に満たない ②毎月分配型、③高レバレッジ型等 ヘッジ目的以外でデリバティブを活用するもの	預金、MMF等	株式、債券、投資信託、保険等	ソーシャル・レンディング等	株式、債券、投資信託等
買付方法	つみたて投資のみ	一括・つみたて投資 どちらも可	-			
非課税となる生涯投資枠	1,800万円 (成長投資枠は1,200万円まで)		なし			

(出所) 令和5年度税制改正大綱、英国GOV.UK「Individual Savings Accounts (ISAs)」、各種報道を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・英国ISAの年間非課税投資枠の日本円の金額は、2023年10月末時点の為替レートもとに円換算して表示

資産所得倍増プラン 5年間で口座数・買付額「2倍」

資産所得倍増プランにおける目標

NISA総口座数

2022年6月末時点
1,700万口座

3,400万口座

NISA買付額

2022年6月末時点
28兆円

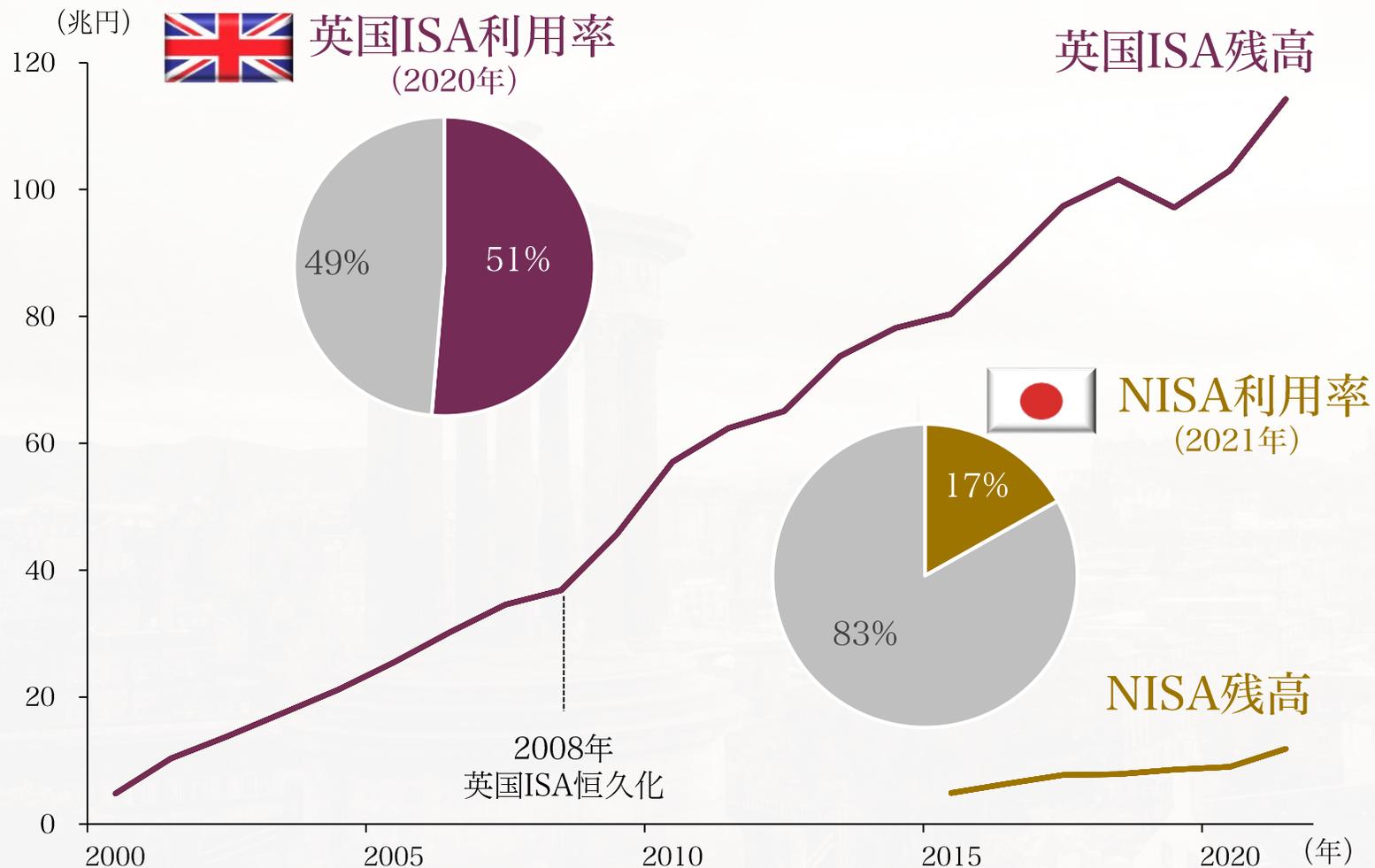
56兆円

(出所) 内閣官房「第3回資産所得倍増分科会配布資料」を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

NISAと英国ISAにおける残高推移と成年人口利用率

NISAと英国ISAにおける残高推移と成年人口比の利用率



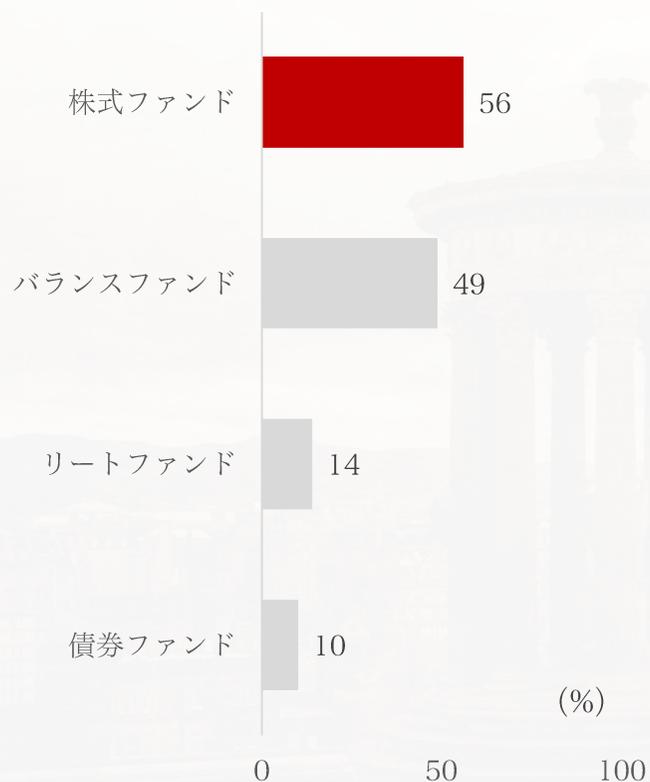
(出所) 英国GOV.UK「Individual Savings Accounts (ISAs)」、金融庁「NISA・ジュニアNISA利用状況調査」、e-Stat 令和2年国勢調査、Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 (期間) 2000年～2021年、年次
 ・成年人口は各制度の対象年齢を基に英国18歳以上、日本20歳以上として計算。 ・英国ISA残高は2022年11月末時点の為替で円換算しています。

新しいNISA口座で保有する資産については
売却時の値上がり益が大きいほど、
非課税のメリット（非課税となる金額）は大きく
なります

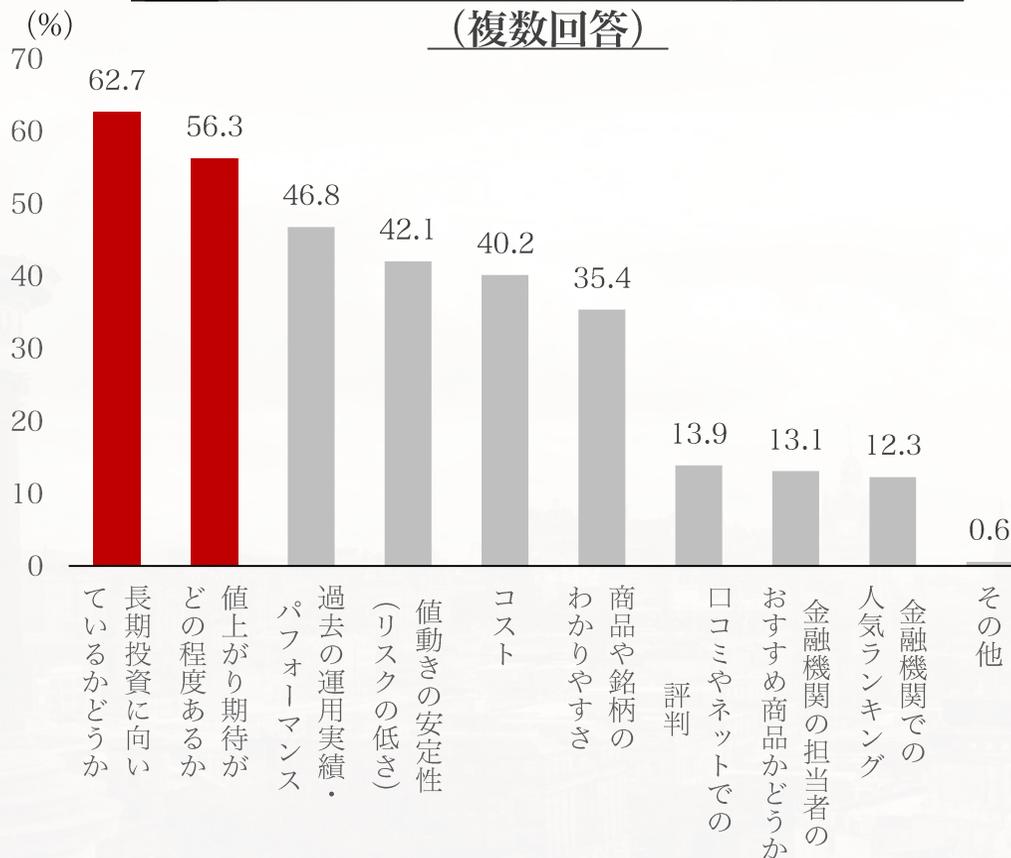
大きな値上がり益を目指すために・・・

- ①投資対象商品は？
- ②投資期間は？
- ③投資手法は？

Q 新しいNISAで投資したい投資信託は
(複数回答)



Q 新しいNISAの商品選びで重視することは
(複数回答)



【調査概要】
 出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ
 調査時期：2023年2月
 調査方法：インターネットリサーチ
 調査対象：全国の男女（20-70代）のうち投資興味層（現行NISA利用者またはNISA未利用かつ投資に興味ありと回答した人）2,653名

※実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

新しいNISAを活用したコア・サテライト戦略のイメージ図

コア資産

つみたて投資枠を活用し、
長期にわたり投資可能な
低コストのインデックスファンドに
つみたて投資

個別
株式等

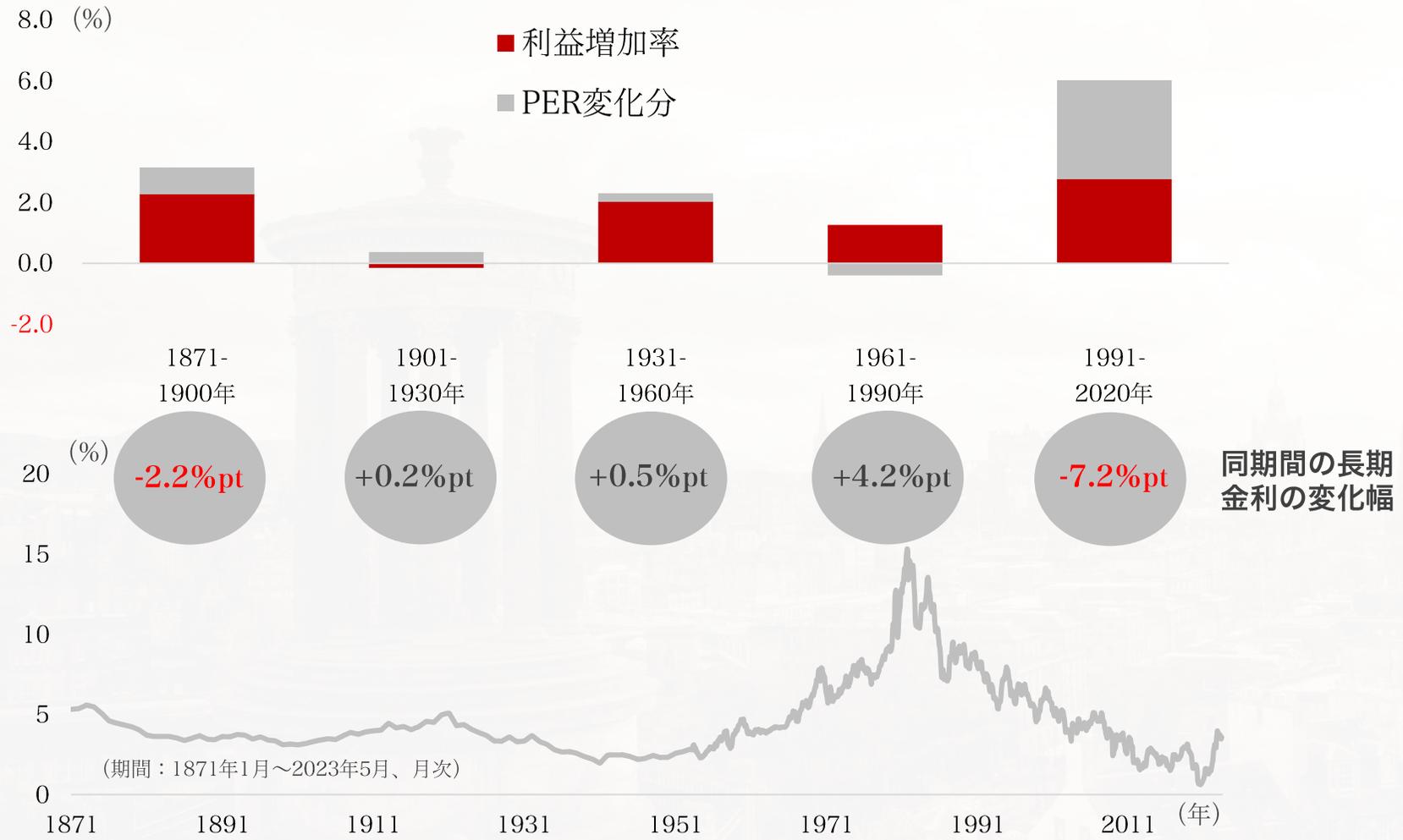
サテライト 資産

成長投資枠を活用し、
市場平均を上回る
リターンを目指す
アクティブファンドに
一括投資

・上記はあくまでひとつの考え方であり、すべてを説明しているものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

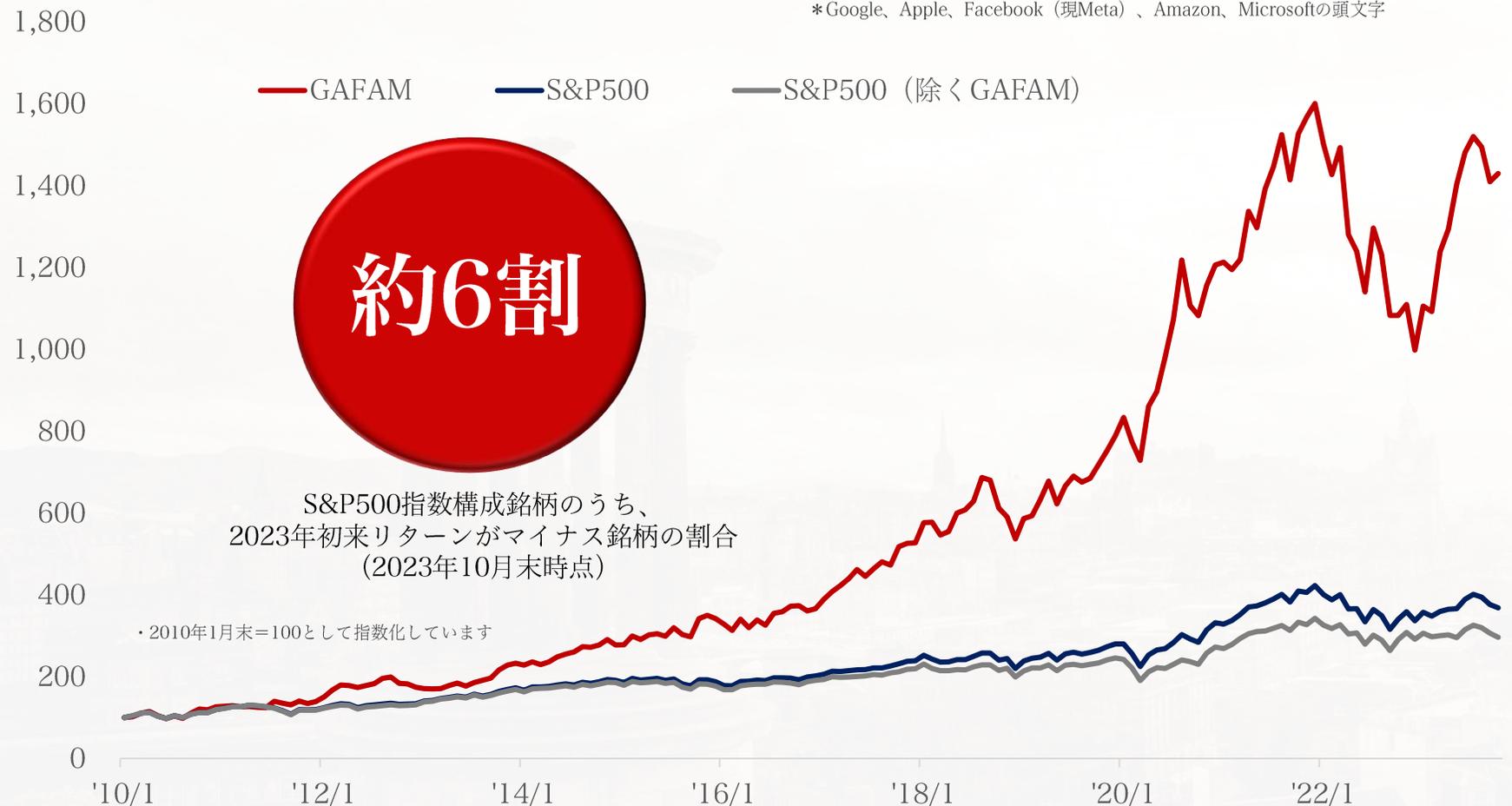
米国株式の要因分解（上段）と長期金利（米国10年国債利回り）の推移（下段）



(出所) 米エール大学ロバート・シラー教授のデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 ・計測期間が異なる場合には、結果も異なる点にご注意ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

米国 S&P500指数とGAFAM*の時価総額推移

*Google、Apple、Facebook（現Meta）、Amazon、Microsoftの頭文字



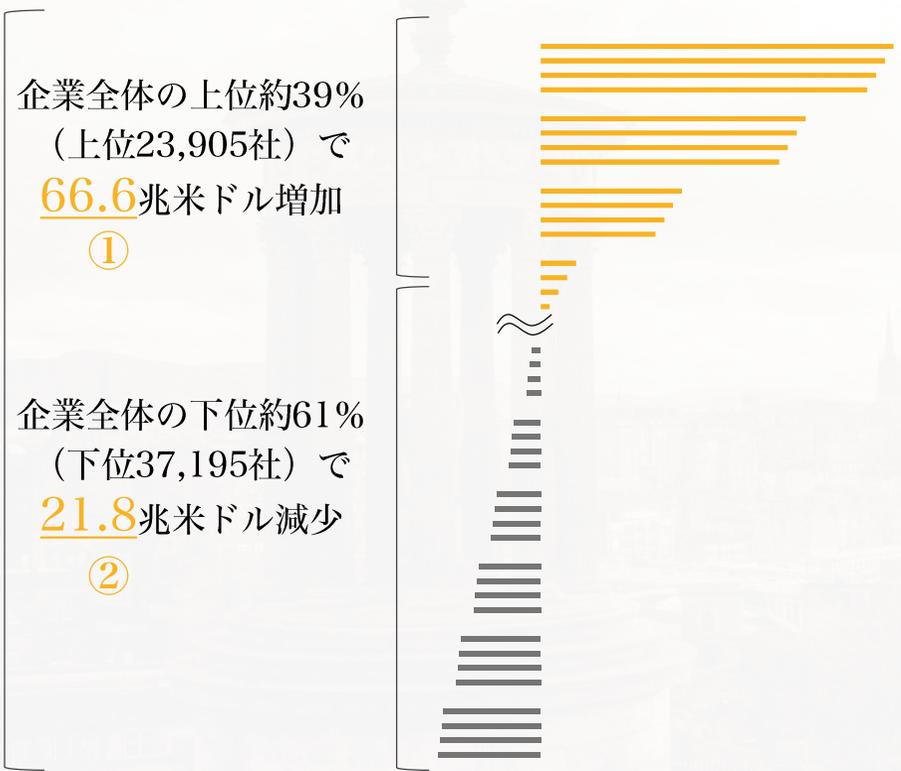
(出所) Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
(期間) 2010年1月末～2023年10月末、月次
・計測期間が異なる場合には、結果も異なる点にご注意ください。・S&P500指数構成銘柄のうち、2023年初来リターンがマイナス銘柄の割合はデータが取得できる銘柄のみ対象。・上記は、株式市場をけん引する一部の銘柄をお示しするために、時価総額の大きいGAFAM銘柄を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドおよび当ファンドの投資対象ファンドにおいて下記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

株式価値の増減額と企業数

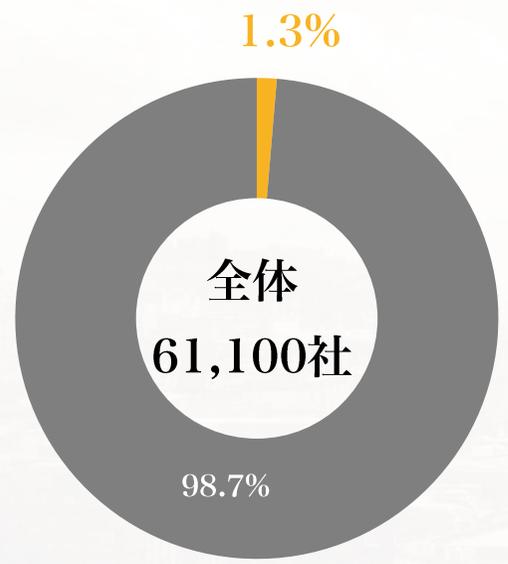


44.7兆米ドルと同じ株式価値を生み出した株式価値上位企業の割合

企業全体で
44.7兆米ドル
①-②
を創出



株式価値を増加させた、上位811社(企業全体の約1.3%)で約**44.7**兆米ドルを創出。



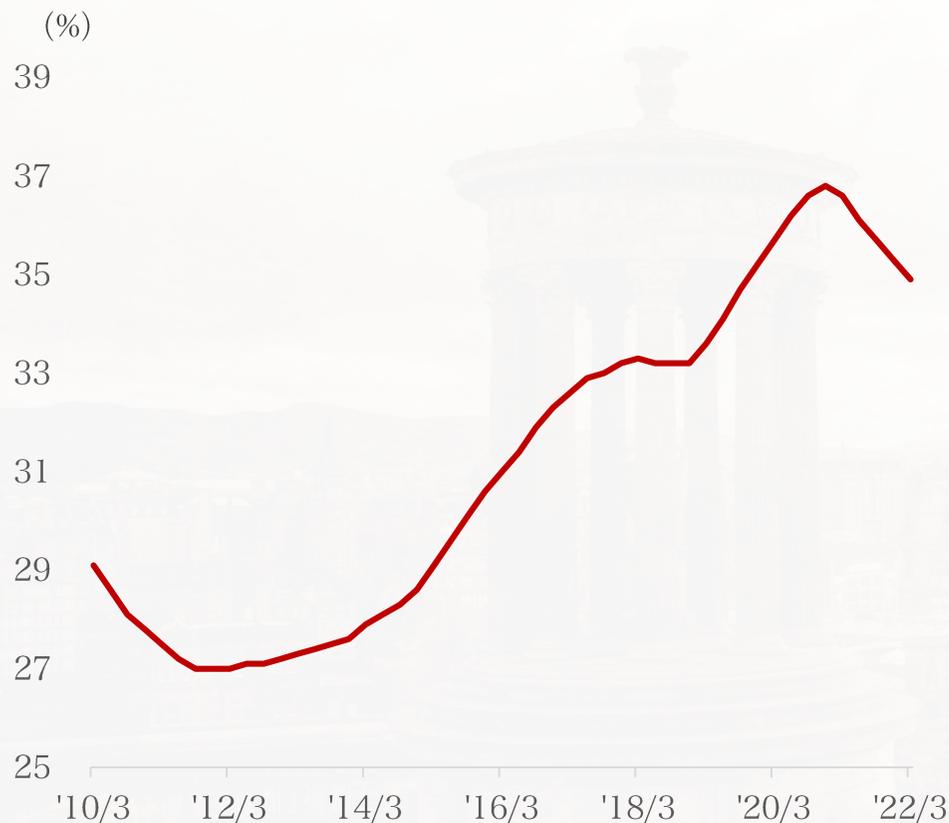
・上記はイメージ図です。
(出所) Hendrik Bessembinder他著『Do Global Stocks Outperform US Treasury Bills?』(2019)を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
(期間) 1990年~2018年
・株式価値とは、当該期間において、その銘柄に投資したことによる収益を表しています(当該期間中の配当再投資を含む株式リターン-米国の1ヵ月物の財務省証券のリターン)。
・上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

最も順応性の高い企業のみが成功する

①投資対象

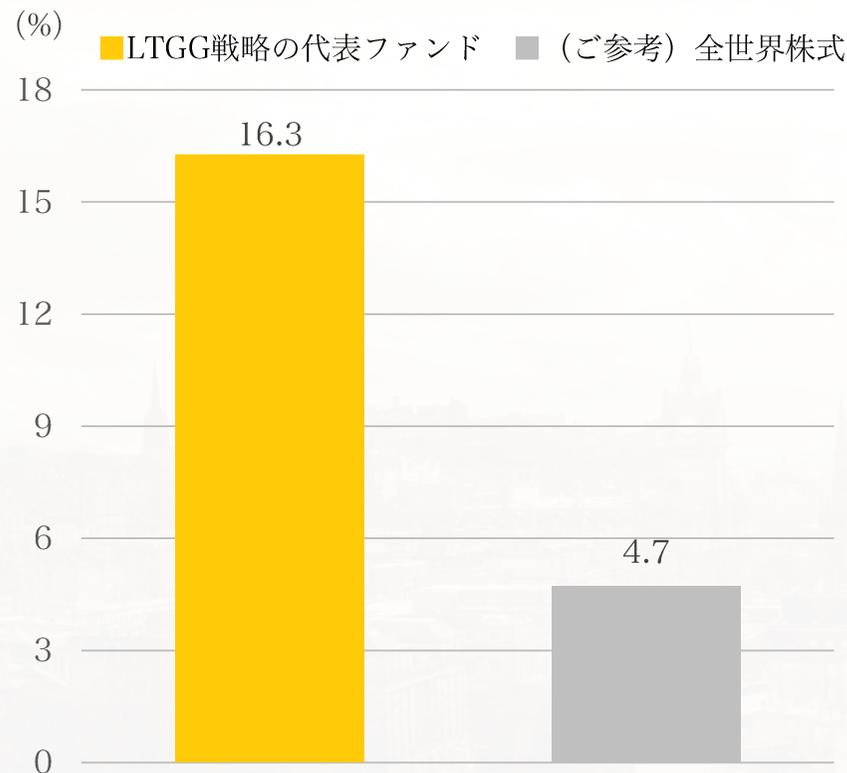
下記は、LTGG戦略の代表ファンドのデータを用いています。代表ファンドは、ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）の投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりませんが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

S&P500指数（除く金融）の負債総資産比率



（出所）米連邦準備制度理事会、Compustat; S&P Dow Jones Indicesのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
（期間）2010年1Q～2022年1Q、四半期毎
・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

（ご参考）売上高に占める研究開発費の割合



（出所）ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・データは米ドルベース、除く金融セクター。・全世界株式は、MSCI オールカントリー・ワールドインデックスで、当ファンドのベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

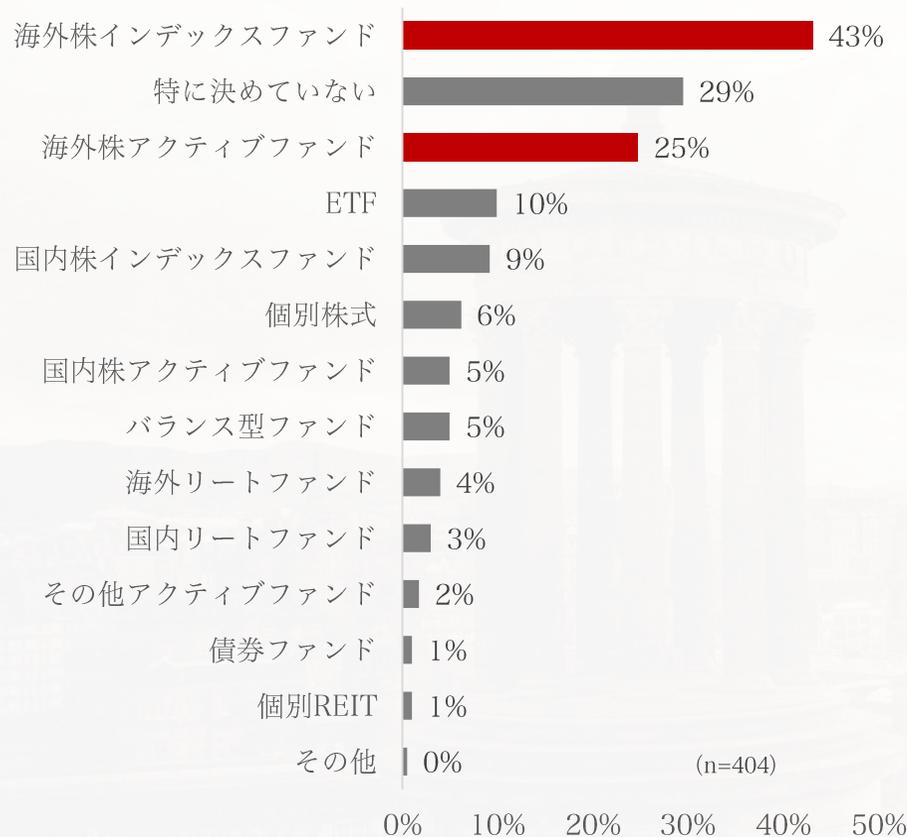
- ✓ 経済的課題が大きな変化を加速させている
- ✓ 偉大な企業とそれ以外との格差が拡大している
- ✓ 自己満足に陥りがちな指数構成銘柄の多くは、かつてないほど脆弱に見える

(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドの資料を基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・上記はベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドが考える一例であり、その正確性や将来の市場動向を保証するものではありません。

新しいNISAで投資したい商品（当社役職員）

①投資対象

Q 新しいNISAの成長投資枠で投資したい投資信託は（複数回答）



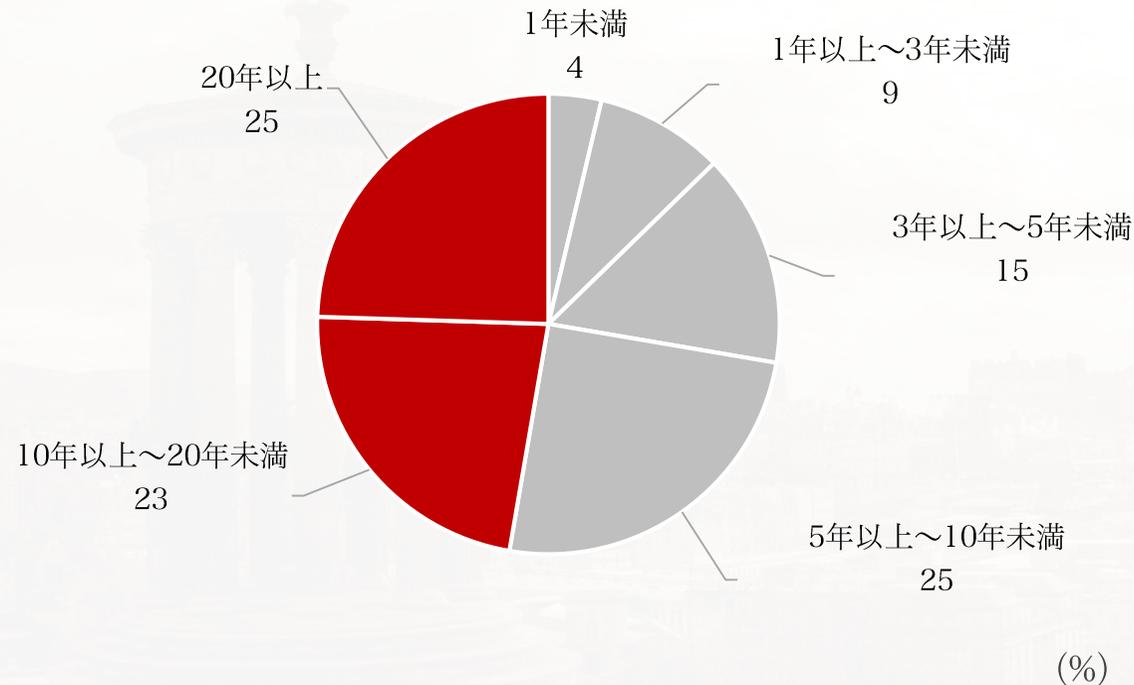
Q その理由は（複数回答） 海外株インデックス、海外株アクティブファンドの内訳

	海外株インデックス	海外株アクティブ
コストが低いから	44%	17%
投資哲学や運用コンセプトに共感できるから	9%	24%
運用会社の評価が高いから	3%	5%
長期投資に資する商品だと考えるから	52%	37%
銘柄選定が重要だと考えるから	10%	24%
過去の運用実績が優れているから	10%	13%
高いリターンが期待されるから	26%	53%
リスクの低い商品だから	2%	1%
下値抵抗力が期待されるから	0%	1%
運用効率（例：シャープレシオ）が高いから	4%	4%
人気の商品だから	1%	1%
販売員や知人、周りの人にお勧めされたから	1%	1%
評価の高い商品だから（例：受賞実績がある）	1%	0%
運用残高が大きいから	2%	1%
知名度が高く、よく聞く商品だから	1%	0%
なんとなく	1%	2%

【調査概要】
出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ 調査時期：2023年4月 調査対象人数：当社役職員477名

※実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ※表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

Q 新しいNISAでの投資予定期間は



【調査概要】

出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ

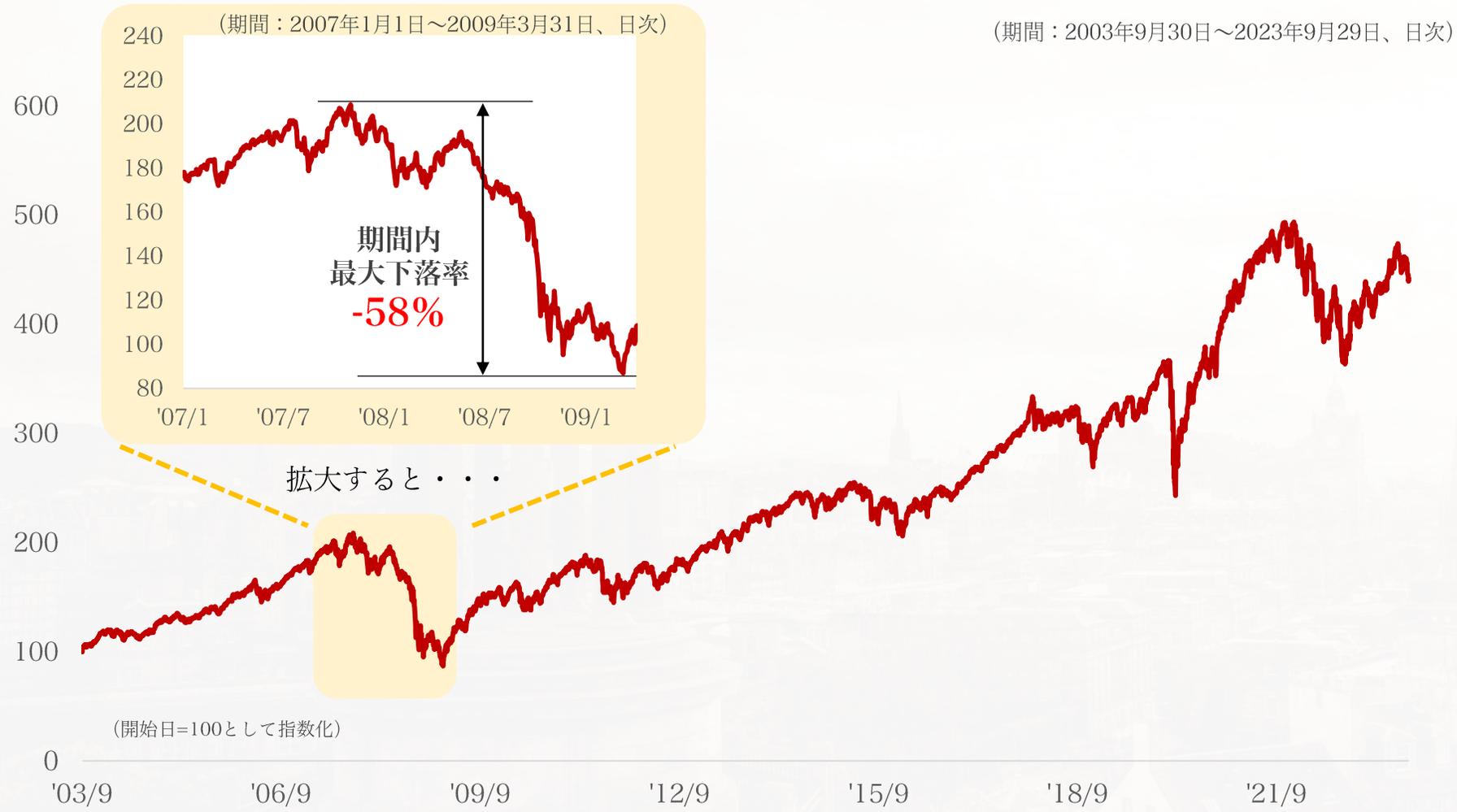
調査時期：2023年2月

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：全国の男女（20-70代）のうち投資興味層（現行NISA利用者またはNISA未利用かつ投資に興味ありと回答した人）2,653名

・実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

全世界株式の期間別パフォーマンス推移



(出所) Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
・上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等は考慮しておりません。
・全世界株式はMSCI オールカントリー・ワールドインデックス（配当込み、米ドルベース）を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。

合理的なのは投資し続けること？

②投資期間

「投資し続けた場合」と「株価が最も上昇した5日間に投資をしなかった場合」の過去20年の全世界株式のパフォーマンス



(出所) Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成

・上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等は考慮しておりません。・全世界株式はMSCI オールカントリー・ワールドインデックス (配当込み、米ドルベース) を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・株価が最も上昇した5日間に投資をしなかった場合は、グラフ期間中において、株価が最も上昇した5日間 (グラフの棒線表示部分) のリターンを0%として、継続保有した場合のパフォーマンスを示しています。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

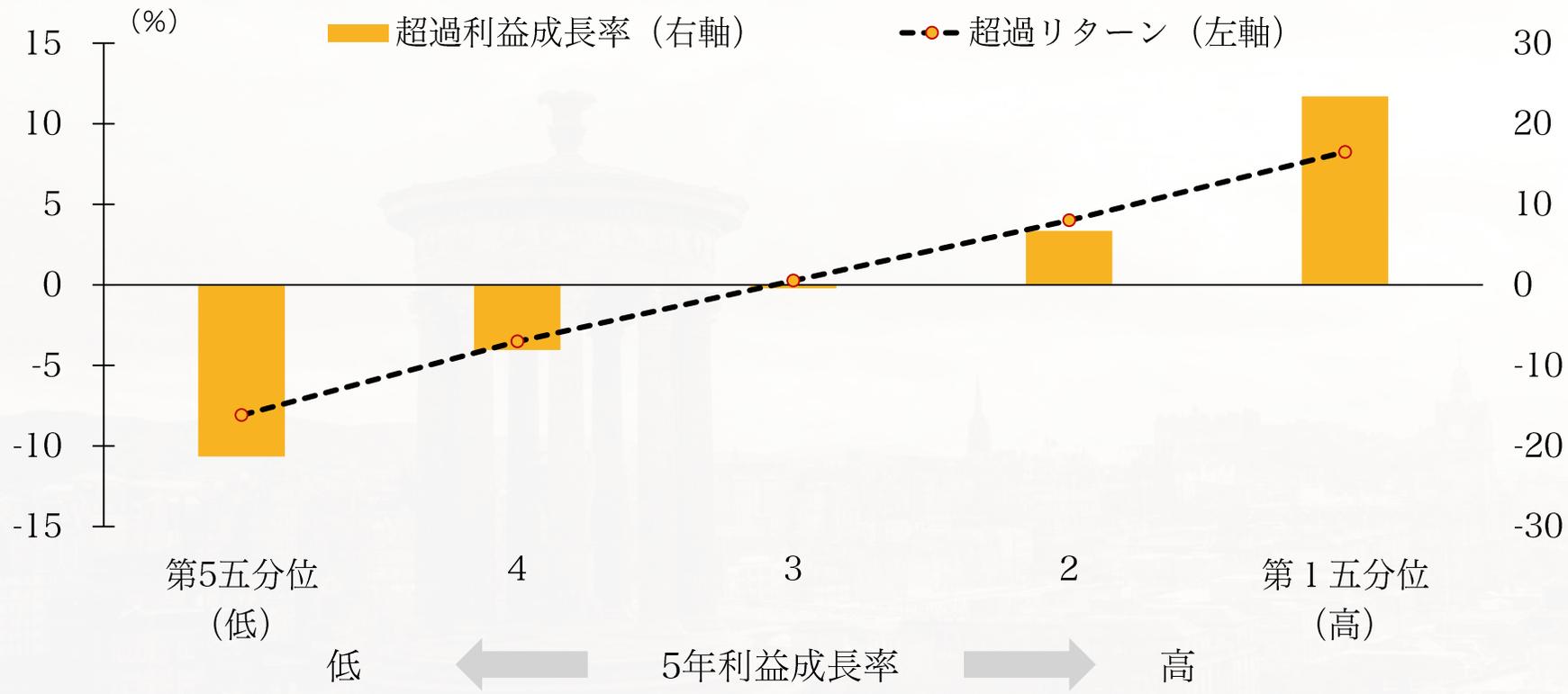
ベイリー・ギフォード社の大きな価格変動への対応をご理解いただくために、代表的な運用戦略であるLTGG戦略のデータを用いています。LTGG戦略のコンポジットおよびLTGG戦略の代表ファンドは、ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）の投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

（ご参考）LTGG戦略で投資を行った銘柄の保有期間リターン上位10銘柄（対保有開始時点）

銘柄	保有開始時期	売却時期	最大下落率	2023年6月末時点の保有期間リターン（対保有開始時点）
テスラ	2013年4月	保有中	-67.6%	83倍
アマゾン・ドット・コム	2004年11月	保有中	-54.3%	65倍
エルメス・インターナショナル	2004年2月	保有中	-47.6%	40倍
エヌビディア	2016年9月	保有中	-62.8%	29倍
テンセント・ホールディングス	2009年6月	保有中	-69.0%	21倍
アトラスコプコ	2004年2月	2019年2月	-61.4%	11倍
インテュイティブサージカル	2010年1月	保有中	-48.1%	10倍
アップル	2009年3月	2014年11月	-39.6%	10倍
ケリング	2008年8月	保有中	-59.6%	8倍
アトラシアン	2016年6月	保有中	-71.8%	7倍

（出所）ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 ・リターンは銘柄ごとの保有開始時から2023年6月末時点（売却した場合は売却時点）までを使用しています。・リターンは配当込みで追加投資や一部売却の影響も加味しています。・リターンは、LTGGコンポジット*（米ドルベース、配当金再投資）を構成するポートフォリオの保有期間リターンのデータを用いており、各銘柄の保有開始時期は、LTGG戦略の代表ファンドのデータを用いています。*当該コンポジットには代表ファンドも含まれます。・上記の銘柄はベイリー・ギフォード社の大きな価格変動への対応をご理解いただくためLTGG戦略で投資を行った2023年6月末時点の保有期間リターン上位10銘柄を紹介したものです（代表ファンドと当ファンドの投資対象ファンドで組入時期が異なる銘柄を除く）。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・上記は過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。・表示桁未満は、四捨五入して表示しています。

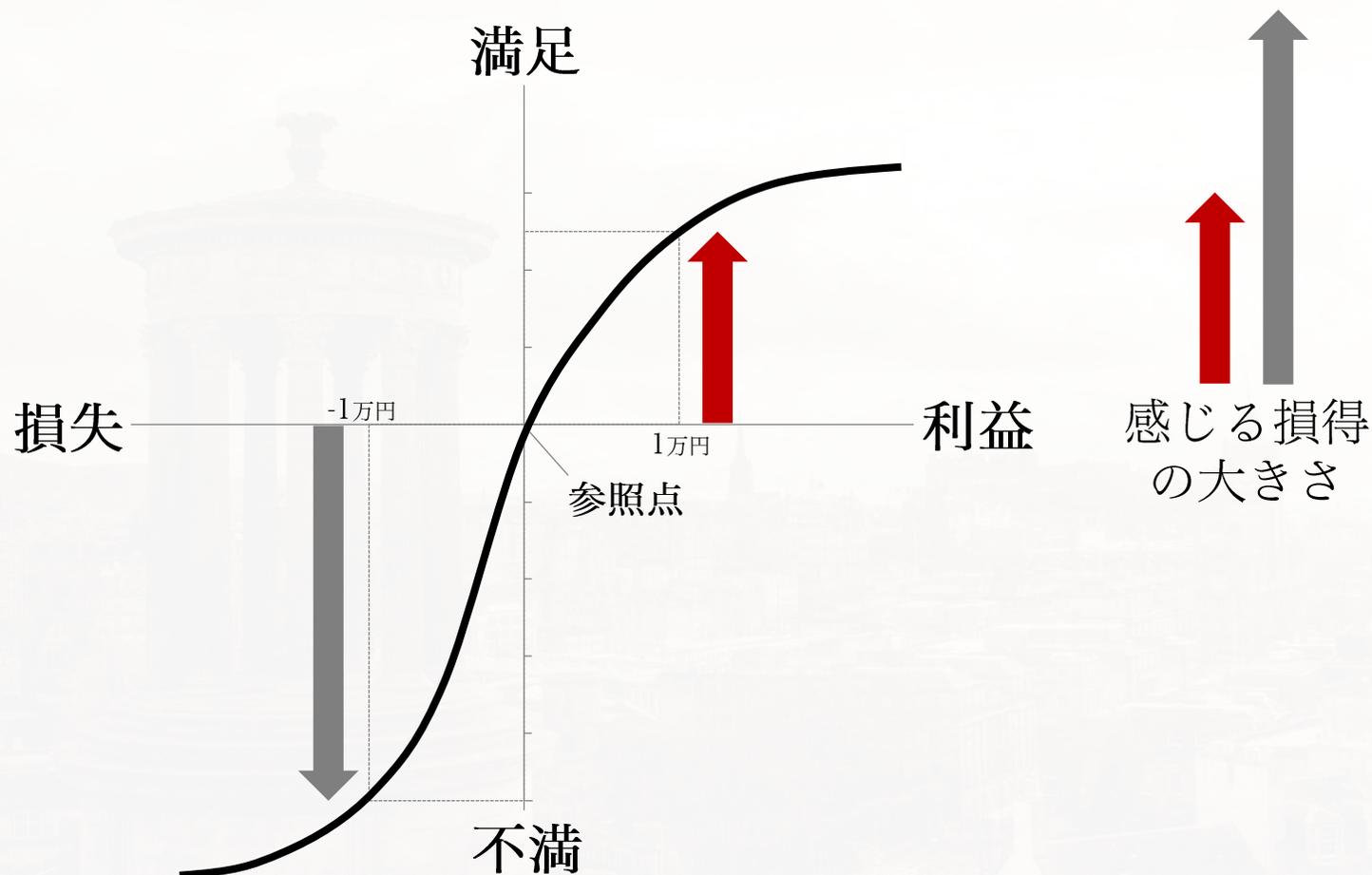
5年利益成長率で5分した銘柄群の利益成長率と株価リターンの関係
(期間：1992年-2021年)



各年ごとに対象となる株式の過去5年間の利益成長を高い順に5つのグループに分けて、それぞれのグループごとの5年リターンがどれくらい全体を上回っていたかを分析。あくまで過去のデータにおいては、成長率が最も高い銘柄群は5年単位で最も大きな株価のアウトパフォーマンスを示し（グラフの一番右）、成長率が最も低い銘柄群は最も大きなアンダーパフォーマンスを示しました（グラフの一番左）。

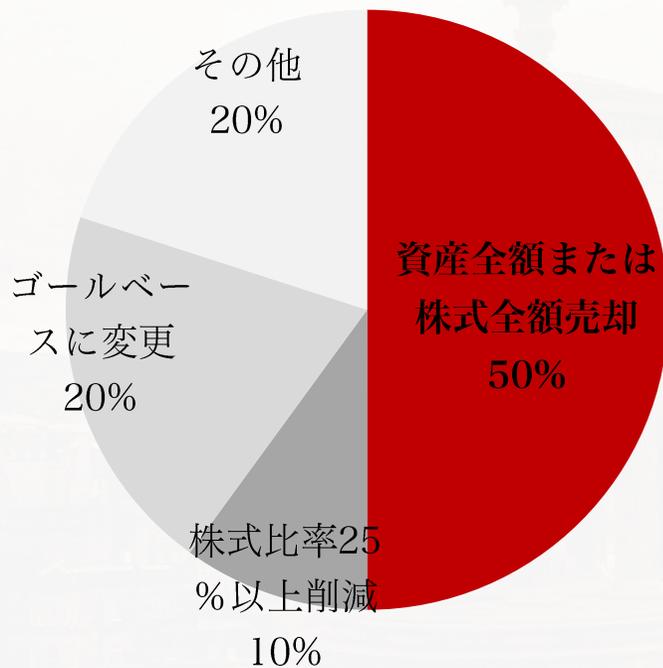
(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント (ヨーロッパ) リミテッドのデータを基に三菱アセットマネジメント作成
 ・超過利益成長率、超過リターンはそれぞれ各グループの中央値と全対象銘柄の中央値からの超過分を年率換算して表示しています。・グラフの対象は、FTSEオール・ワールド・インデックスとMSCI オールカントリー・ワールドインデックスのいずれかの構成銘柄です。・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

人は損するのを極端に嫌がる。

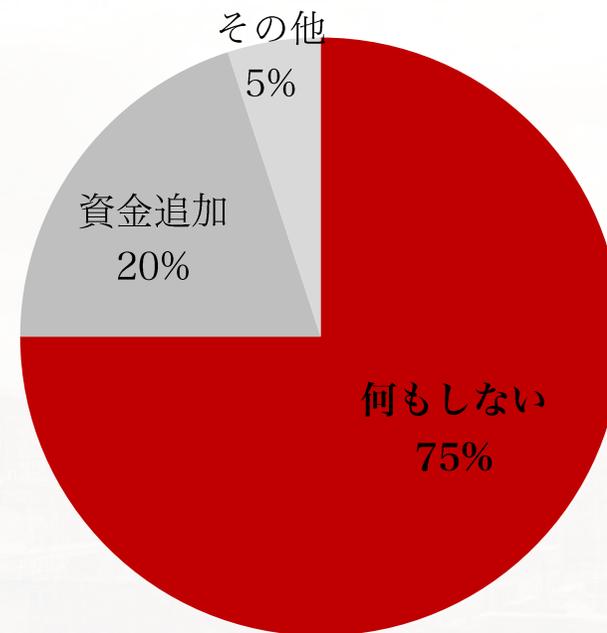


(出所) ダニエル・カーネマン「ファスト&スロー あなたの意思はどのように決まるか？」等を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

伝統的な方法の顧客

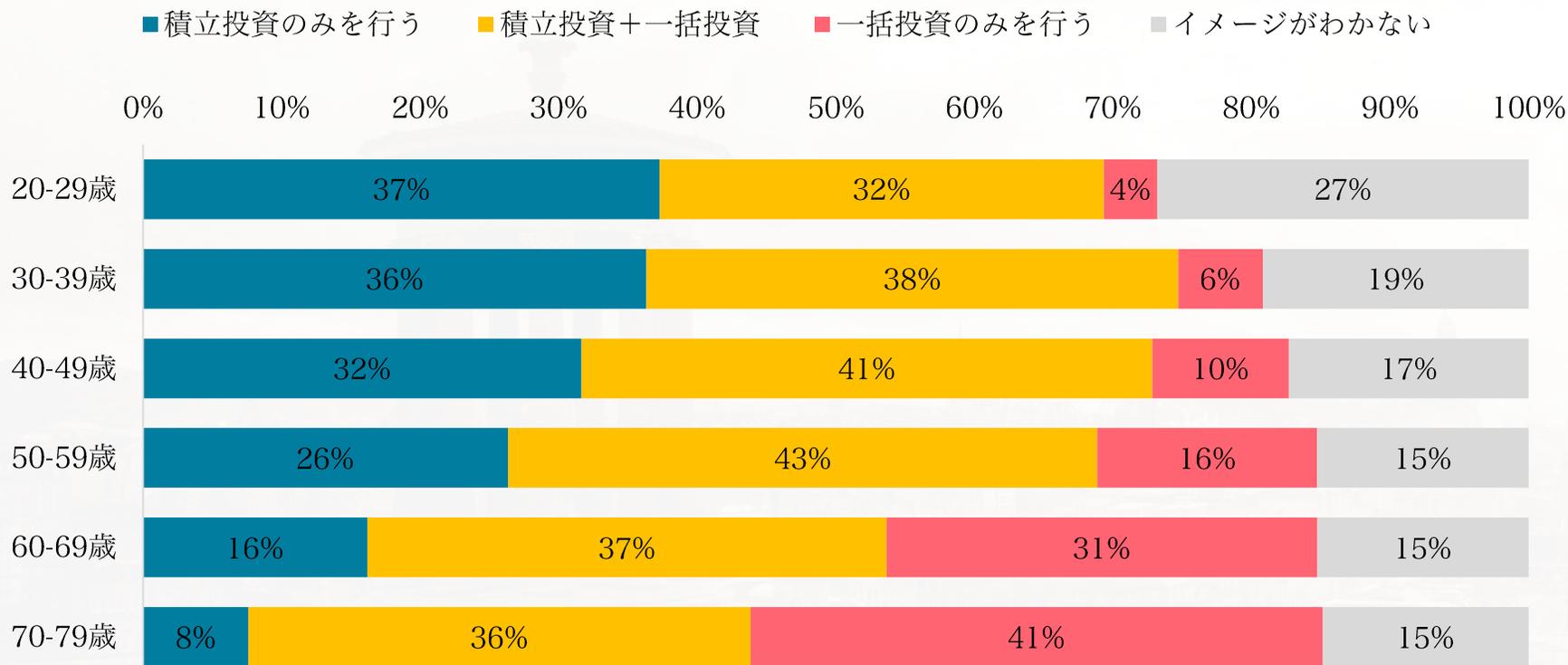


ゴールベースの顧客



(出所) 野村証券金融工学研究センター 大庭 昭彦[2016.4]「新しい投資アドバイス手法と行動ファイナンス」を基に三菱UFJアセットマネジメント作成

Q 新しいNISA制度では毎月一定額を投資する積立投資（年120万円）と、好きなタイミングで購入する一括投資（年240万円）を併用することができます。あなたが新しいNISA制度を利用するときの買付方法として、イメージに近いものをお選びください



【調査概要】

出所：三菱UFJアセットマネジメント調べ

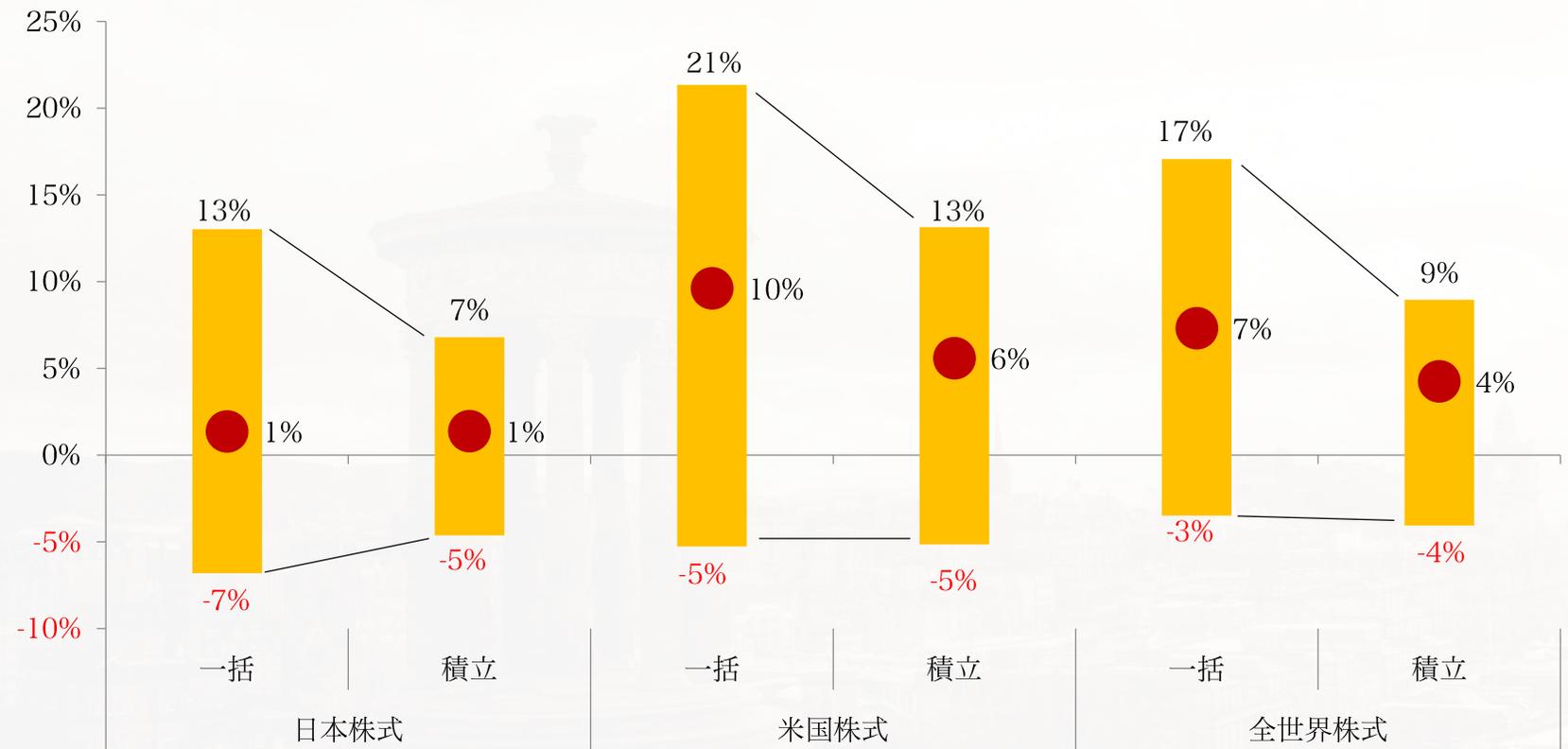
調査時期：2023年2月

調査方法：インターネットリサーチ

調査対象：全国の男女（20-70代）のうち投資興味層（現行NISA利用者またはNISA未利用かつ投資に興味ありと回答した人）2,653名

・実際の設問や選択肢を短く書き換えている場合や表現を変更している場合があります。 ・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。

10年間一括投資および積立投資をした場合の収益率分布（最大値、平均値、最小値）



(出所) Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 (期間) 1988年1月末~2023年9月末、月次
 ・上記はそれぞれの期間における各月末を起点とした10年間の年率リターン分布です。・日本株式は東証株価指数(TOPIX)(配当込み)、米国株式はS&P500株価指数(配当込み、円換算ベース)、全世界株式はMSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)を使用しています。指数については【本資料で使用している指数について】をご覧ください。・表示桁未満を四捨五入して表示しています。・上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。計測期間が異なる場合は結果も異なる点にご注意下さい。

現状維持バイアスの事例「雑誌の自動継続購読」

1 ある日、Aくんのもとに
こんな手紙が届きます



好きな雑誌を
5冊選んで3ヵ月間無料で
購読できます！

2 Aくんは喜んで無料購読
を始めることに



3 10年後…
Aくんは雑誌購読を継続し
ています



4 実はAくんは1度も
雑誌を読んだことが
ありません…！

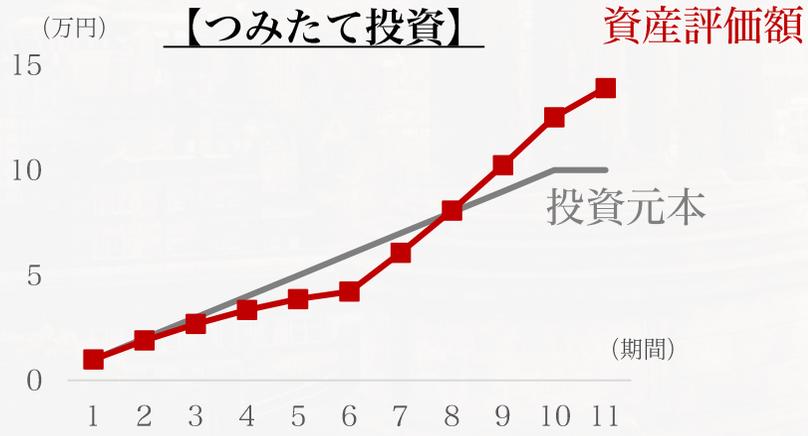
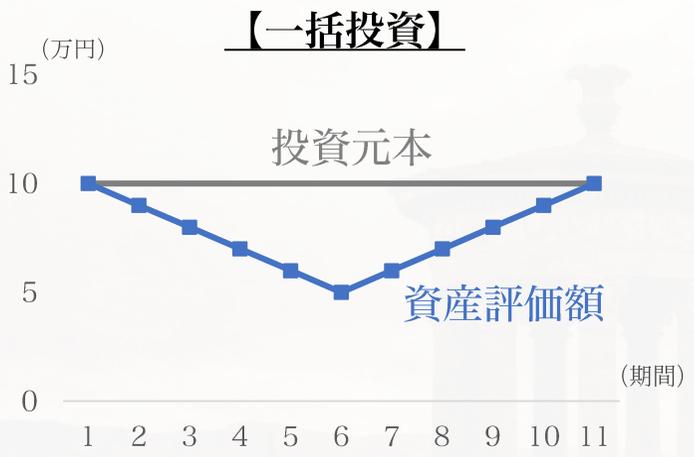


いつか購読キャンセル
の手続きをとろう

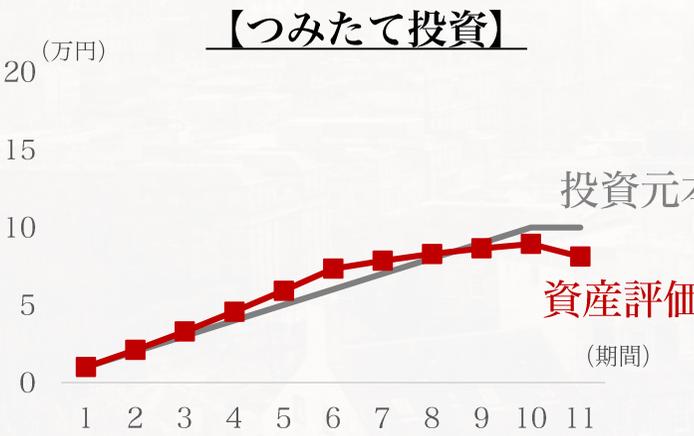
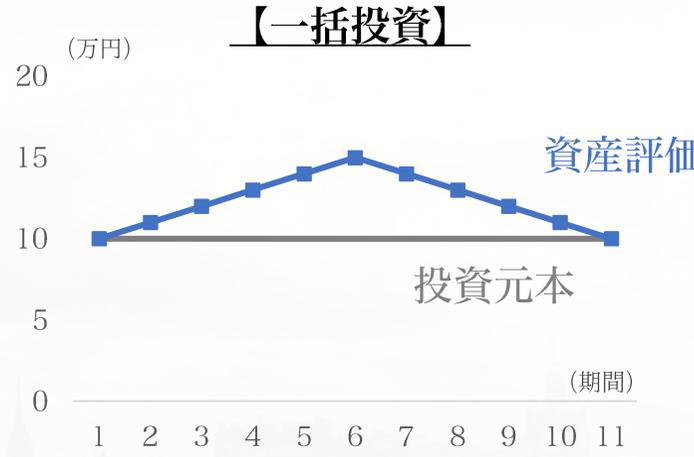
↑
現状維持バイアス

(出所) リチャード・セイラー、キャス・サンスティーン (2009) 「実践 行動経済学」を参考に三菱UFJアセットマネジメント作成
※上記はイメージです。

投資対象資産が下落後、元に戻る場合



投資対象資産が上昇後、元に戻る場合

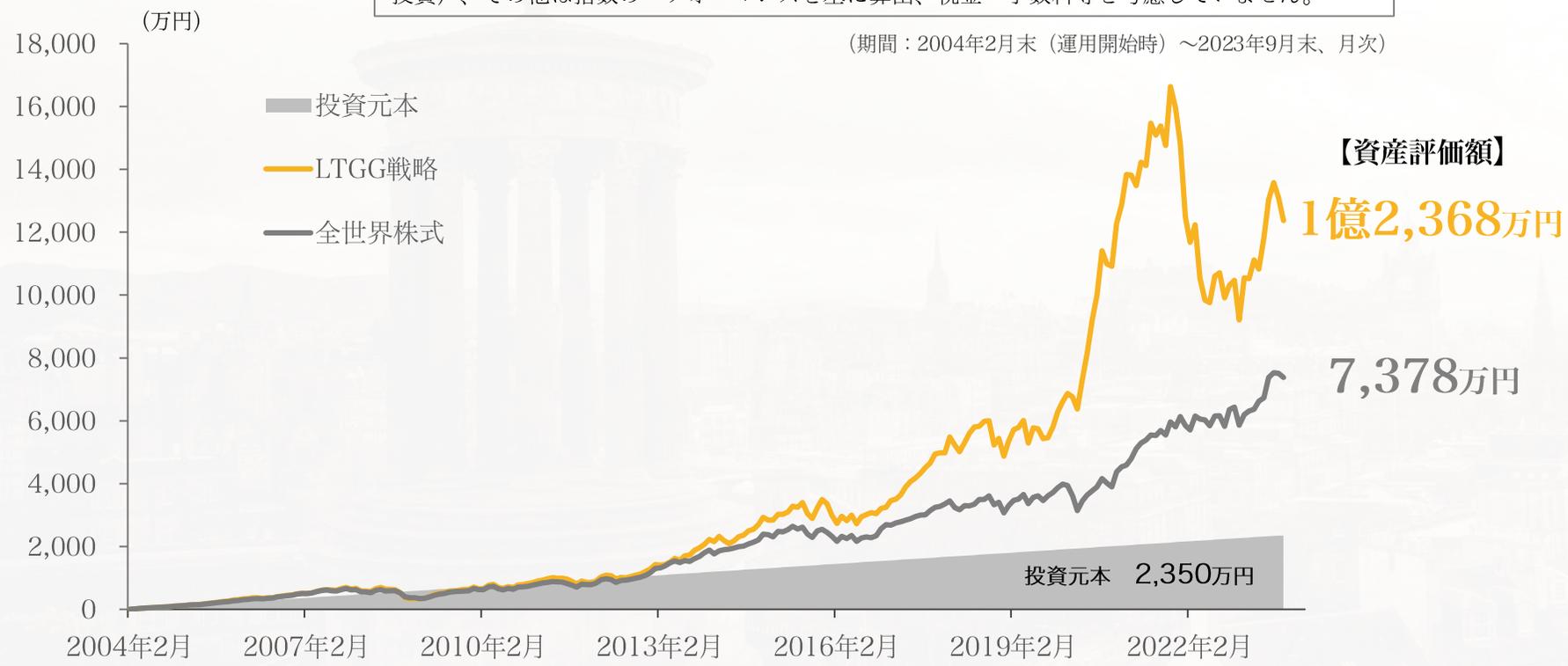


・上記はあくまでもシミュレーションであり、特定のファンドの基準価額の推移を示唆するものではありません。

ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）についてご理解をより深めて頂くために、下記には参考としてLTGG戦略のコンポジットのデータを用いて、LTGG戦略の過去の運用実績をご紹介しています。LTGG戦略のコンポジットは、各ファンドの投資対象ファンドと同様の運用プロセスを用いておりますが、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの運用実績ではありません。また、各ファンドおよび各ファンドの投資対象ファンドの将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(ご参考) LTGG戦略および各資産に積立投資を行った場合のシミュレーション

- <前提条件>
- ・毎月末に10万円ずつ積立投資（最終月末を除く）を実施したと仮定
 - ・LTGG戦略は、LTGG戦略のコンポジット（運用報酬控除後、円ベース、配当および分配金再投資）、その他は指数のパフォーマンスを基に算出、税金・手数料等を考慮していません。



(出所) ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッド、Refinitivのデータを基に三菱UFJアセットマネジメント作成
 ・全世界株式は、MSCIオールカントリー・ワールドインデックス（配当込み、円ベース）を使用しています。・上記の指数は、ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）のベンチマークではありませんが、市況推移の参考として掲載しています。・上記はシミュレーションであり、実際の運用とは異なります。したがって、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。・表示桁未満は四捨五入して表示しています。・指数については、後記の【本資料で使用している指数について】をご覧ください。



【Section 3】

投資家のみなさまからのQ&Aセッション

本フォーラムに関する留意事項等

【本フォーラムに関する留意事項】

■三菱UFJアセットマネジメントが主催する本フォーラムは、ベイリー・ギフォード社の投資哲学・信念等をより深くご理解いただくことを目的に三菱UFJアセットマネジメントが実施したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■本フォーラムの内容は実施時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本フォーラムの内容について、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■本フォーラムの内容は、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

【投資をご検討いただくにあたって】

投資は収益期待がある一方で、値下がり・元本割れの可能性もあり、その損益はすべてお客さまに帰属します。したがって、お客さまの状況等によっては、資金使途に照らして必ずしも投資が適した選択肢となるわけではない点にご留意ください。投資はお客さま自身の判断と責任で行っていただく必要があります。投資知識や投資対象商品への理解に不安がある場合は投資をお控えください。また、投資の判断の基礎となる投資方針については、一般的に、資金使途や投資期間、経済状況やリスク許容度等を総合的に勘案した上で、適宜見直しを行うことが望ましいとされています。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ



- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。

分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※右記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

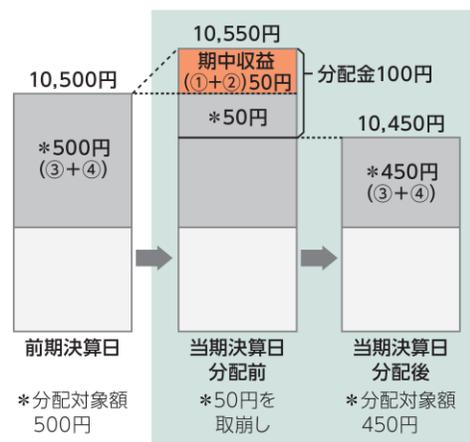
普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本(特別分配金) 払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

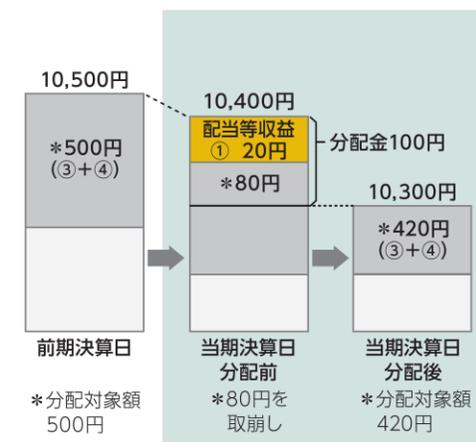
(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

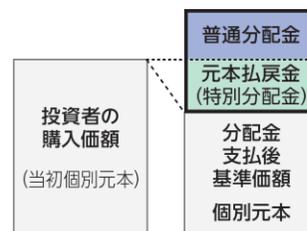
前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合

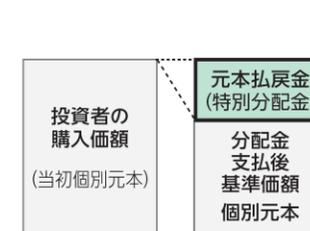


分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）の目的・特色

人 ファンドの目的

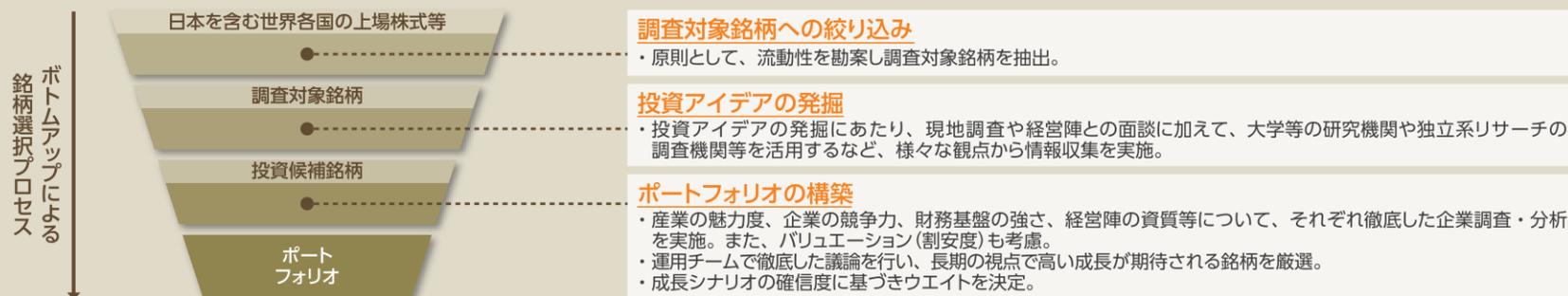
日本を含む世界各国(新興国を含みます。以下同じ。)の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

人 ファンドの特色

1 長期の視点で成長が期待される世界各国の株式等に投資を行います。

- 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ロング・ターム・グローバル・グロース・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等(DR(預託証券)を含みます。以下同じ。)に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。
※DR(預託証券)とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。
- 投資にあたっては、国や地域、業種、時価総額に拘わらずに、個別企業に対する独自の調査に基づき、長期の視点で高い成長が期待される企業の株式等に厳選して投資を行います。

運用プロセス



・上記は銘柄選定の視点を示したものであり、すべてを網羅するものではありません。また、実際に投資対象ファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。上記プロセスは、今後変更されることがあります。

(出所)ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドの情報に基づき三菱UFJアセットマネジメント作成

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ロイヤル・マイル、ロイヤル・マイル（予想分配金提示型）の特色

2 外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドが行います。

- ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント(ヨーロッパ)リミテッドは、ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの子会社で、実質的な運用はベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドが行います。

3 原則として、為替ヘッジは行いません。

- 原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

4 「ロイヤル・マイル」は、年1回の決算時(1月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。「ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)」は、毎月の決算日(毎月25日(休業日の場合は翌営業日))の前営業日の基準価額に応じた分配を目指します。

ロイヤル・マイル

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

ロイヤル・マイル(予想分配金提示型)

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額が左記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。
※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
※基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。
※左記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）の目的・特色

/ ファンドの目的

日本を含む世界各国（新興国を含みます。以下同じ。）の株式等を実質的な主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。

/ ファンドの特色



好ましい社会的インパクトをもたらす事業によって、長期の視点から成長が期待される世界各国の企業の株式等に投資を行います。

- 外国投資法人であるベイリー・ギフォード・ワールドワイド・ポジティブ・チェンジ・ファンドの円建外国投資証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式等（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。
・DR（預託証券）とは、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。
- 国や地域、業種、企業規模に拘わらず、個別企業に対する独自の調査に基づき、長期の視点で成長が期待される銘柄を厳選して投資を行います。
- 持続可能であらゆる人々を受容する世界の実現に向け、現状と望ましい社会との間でのギャップが大きく、またそうしたギャップが問題視されていると判断した分野を「インパクト・テーマ」として認識します。これに沿って重要な社会的課題の解決に資する事業活動を、公正かつ誠実に行う企業の中から、投資機会を発掘します。
- 銘柄選定にあたっては、ファンダメンタルズ分析に加え、独自のインパクト分析*によってその事業活動がインパクト・テーマに沿った社会的インパクト（社会的変化）をもたらすかを判断し、評価します。

* 経営者（企業）の意思、製品・サービスのインパクト、ビジネス・プラクティス（事業活動の方法）の3つの観点からの分析



好ましい社会的インパクトの促進と投資判断に資するため、投資先企業に対し継続的なエンゲージメント（企業との対話）を行うとともに、達成された社会的インパクトを継続的に評価します。

- インパクト・テーマに沿った投資を通じ、好ましい社会的インパクトをもたらすために、次の取り組みを行います。
- スチュワードシップ方針*に基づき、投資先企業に対し継続的なエンゲージメントを行うことで、事業活動を通じてもたらされる好ましい社会的インパクトの促進に努めるとともに、エンゲージメントで得られた洞察を投資判断に活用します。
- 各投資先企業がその製品やサービスを通じ、インパクト・テーマに沿ってどのように好ましい社会的インパクトをもたらしたのかにつき、継続的に評価し、投資判断に活用します。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）の特色

※<ベイリー・ギフォードのステewardシップ方針>

- ベイリー・ギフォードは「真の投資家」という理念を基に、企業との対話に役立つ、「長期的な価値創出の奨励」、「ステークホルダーの公正な扱い」などの原則を掲げ、長期投資家として建設的なエンゲージメントや議決権行使などのステewardシップ活動を行います。議決権行使に関しては、潜在的な利益相反を特定、防止及び管理するための明確なプロセスのもと、お客様の長期的な利益を最大化する観点から、原則として保有する全銘柄に関し議案を評価するよう努めます。ESGに関する個別の懸念事項については、通常、企業と直接エンゲージメントを図ることで対処しますが、十分な進展が見られない場合に、企業に対する働きかけを強化する手段として議決権行使を行います。

（ご参考）

■エンゲージメントおよびインパクト評価による投資先企業との良好な関係構築・好循環

- ・長期的な視点を持ってエンゲージメントを行うことで企業の経営陣と目線が揃い、良好な関係構築に繋がります。
 - ・好ましい社会的インパクトをもたらす企業を評価、投資を行うことにより、その企業もたらす好ましい社会的インパクトへの更なる取り組み・積極的情報開示を促進するという好循環が期待されます。
- 上記はイメージであり、結果を保証するものではありません。



3

外国投資法人の運用は、ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行います。

- ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドは、運用の権限をベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドに委託します。
- ベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドは、英国の独立系運用会社であるベイリー・ギフォード&カンパニーの100%子会社であり、英国外のお客様に対して資産運用・助言サービスを提供するための会社です。ベイリー・ギフォード・インベストメント・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドはベイリー・ギフォード・オーバーシーズ・リミテッドの子会社です。
- ベイリー・ギフォード&カンパニーは1908年に創業の100年以上にわたる株式運用経験を有する資産運用会社です。なお、投資先企業へのエンゲージメントや社会的インパクトの継続的評価については、ベイリー・ギフォード&カンパニーが行います。

4

原則として、為替ヘッジは行いません。

- 原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

ポジティブ・チェンジ、ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）の特色



「ポジティブ・チェンジ」は、年1回の決算時（6月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。「ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）」は、毎月の決算日（毎月25日（休業日の場合は翌営業日））の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。

「ポジティブ・チェンジ」

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

「ポジティブ・チェンジ（予想分配金提示型）」

- 分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
- 原則として、決算日の前営業日の基準価額に応じ、以下の金額の分配をめざします。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、決算日にかけて基準価額が急激に変動し、以下に記載された分配金額が分配対象額を超える場合等には、当該分配金額としないことや分配を行わないことがあります。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

※基準価額が左記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を続ける、というものではありません。
※分配により基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。
また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
※基準価額の値上がりにより、分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える分配金テーブルに該当することによって資金が不足する場合等は、テーブル通りの分配ができないことがあります。
※左記表に記載された基準価額および分配金額は、予想に基づくものであり、将来の運用の成果を保証または示唆するものではありません。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドの投資リスク・費用

【投資リスク】

基準価額の変動要因：基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。

上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【ファンドの費用】 ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

●購入時 [購入時手数料] 購入価額に対して、**上限3.30% (税抜 3.00%)**

●保有期間中 [運用管理費用 (信託報酬)]

【ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド、ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)】 :

■ファンド：日々の純資産総額に対して、**年率1.5895% (税抜 年率1.4450%)** をかけた額

■投資対象とする投資信託証券：投資対象ファンドの純資産総額に対して**年率0.055%以内** (マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)

■実質的な負担：ファンドの純資産総額に対して**年率1.6445%程度 (税抜 年率1.5000%程度)** ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託 (管理) 報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。

【ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド、ベイリー・ギフォードインパクト投資ファンド (予想分配金提示型)】 :

■ファンド：日々の純資産総額に対して、**年率1.4630% (税抜 年率1.3300%)** をかけた額

■投資対象とする投資信託証券：投資対象ファンドの純資産総額に対して**年率0.055%以内** (マネー・マーケット・マザーファンドは除きます。)

■実質的な負担：ファンドの純資産総額に対して**年率1.5180%程度 (税抜 年率1.3850%程度)** ※ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託 (管理) 報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。

[その他の費用・手数料] 監査費用、有価証券等の売買委託手数料、投資対象投資信託証券における諸費用および税金等、保管費用、信託事務にかかる諸費用等 (その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません)

●換金時 [信託財産留保額] ありません。

※上記の費用 (手数料等) については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

【本資料に関するご注意事項等】の内容を必ずご覧ください。

THANK YOU!

Philosophy & Beliefs

ベイリー・ギフォード 個人投資家向けフォーラム 2023
にご参加いただき誠にありがとうございました。

Baillie Gifford™ Actual Investors

Baillie Gifford are long-term investors, not speculators

揺るぎない信念、長期投資



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

＜ホームページアドレス＞ <https://www.am.mufg.jp>

＜お客さま専用フリーダイヤル＞

0120-151034 (受付時間/営業日の9:00~17:00)

販売会社は、上記の三菱UFJアセットマネジメントの照会先
をご確認いただけます。

本資料に関するご注意事項等

本資料で使用している指数について

本資料中の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html>) をあわせてご確認ください。

GICS（世界産業分類基準）：Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

NISA口座について

NISA口座で買い付けた有価証券を売却した際に譲渡損失が生じて、他の特定口座や一般口座での譲渡益と損益通算をすることや、繰越控除をすることはできません。本資料ではNISAの概要を表示していますが、全ての情報を網羅したものではありません。また、作成時点における法令等を基に作成しており将来予告なく変更されることがあります。また、一般的な説明であり、金融機関ごとに違う対応となる場合があります。詳しくは金融機関にお問い合わせください。

本資料に関してご留意いただきたい事項

- 本資料は三菱UFJアセットマネジメントが作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。